

各種アンケート調査 報告書

令和7年10月

目 次

1. 市民アンケート調査.....	1
1－1 調査概要.....	1
1－2 調査結果のまとめ.....	2
2. 公共交通利用者調査.....	21
2－1 調査概要.....	21
2－2 調査結果のまとめ.....	23

1. 市民アンケート調査

1-1 調査概要

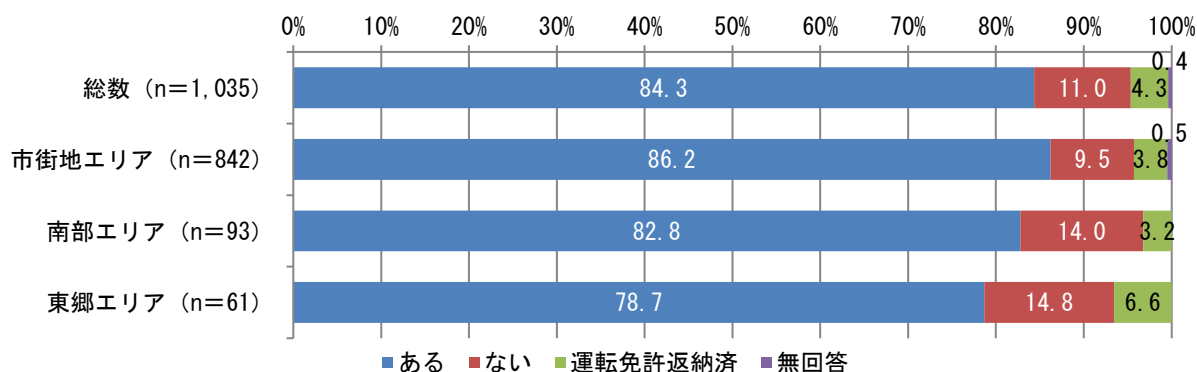
対象者	・18歳以上の市民 3,000 人（無作為抽出）						
主な調査項目	・属性（居住地、年齢、職業、運転免許保有状況及び運転免許返納意向） ・日常生活の移動実態、生活利便施設の利用実態と意識・要望） ・公共交通の利用実態と意識・要望、公共交通の維持・確保の意向 ・オンデマンド交通・ライドシェアの利用意向						
調査方法	・郵送による配布・回収（料金受取人払）、Web による回答を併用						
調査期間	・令和 7（2025）年 7 月 25 日（金）～8 月 8 日（金）						
回答数	・N=1,035（回収率 34.5％）						
内訳		属性	実数	割合	属性	実数	割合
	性別	男性	424	41.0％	女性	574	55.5％
		その他	0	0.0％	回答しない	6	0.6％
		無回答	31	3.0％			
	年齢	10 歳代	6	0.6％	20 歳代	38	3.7％
		30 歳代	52	5.0％	40 歳代	147	14.2％
		50 歳代	152	14.7％	60～64 歳	80	7.7％
		65～69 歳	110	10.6％	70 歳代	284	27.4％
		80 歳以上	156	15.1％	無回答	10	1.0％
	職業	会社員・公務員	297	28.7％	自営業	66	6.4％
		農林水産業	21	2.0％	学生	6	0.6％
		専業主婦（夫）	54	5.2％	パート・アルバイト	129	12.5％
		無職（年金生活含む）	428	41.4％	その他	21	2.0％
		無回答	13	1.3％			
	地区	富高小 （市街地エリア）	144	13.9％	大王谷小 （市街地エリア）	172	16.6％
		日知屋小 （市街地エリア）	85	8.2％	日知屋東小 （市街地エリア）	140	13.5％
		財光寺小 （市街地エリア）	125	12.1％	財光寺南小 （市街地エリア）	116	11.2％
		細島小 （市街地エリア）	22	2.1％	東郷小 （東郷エリア）	51	4.9％
		塩見小 （市街地エリア）	38	3.7％	坪谷小 （東郷エリア）	10	1.0％
		平岩小 （南部エリア）	36	3.5％	寺迫小 （南部エリア）	21	2.0％
		美々津小 （南部エリア）	36	3.5％	無回答	39	3.8％

1-2 調査結果のまとめ

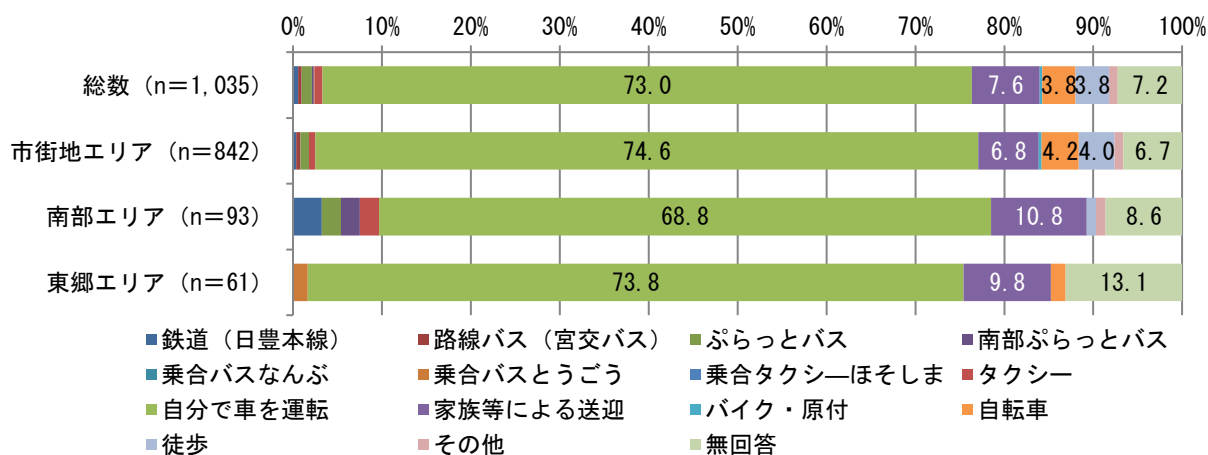
①自家用車依存

- 運転免許保有率は84.3%で、「免許なし」「運転免許返納済」は合わせて15.8%程度となっており、比較的東郷エリアにおいて免許を持っていない方が多い傾向にある。
- 日常の買い物・通院時の移動手段として、7割の方が「自分で車を運転」と回答しており、「家族等による送迎」も含めると8割近い方が自家用車による移動となり、自家用車への依存がうかがえる。
- 公共交通の利用率は、5%未満となっており、比較的南部エリアの方の利用が多い。
- 計画策定時と比較すると、運転免許保有率が増えており、自家用車の依存が高くなっている一方、公共交通の利用率が低下している傾向が見られる。

■運転免許証保有率



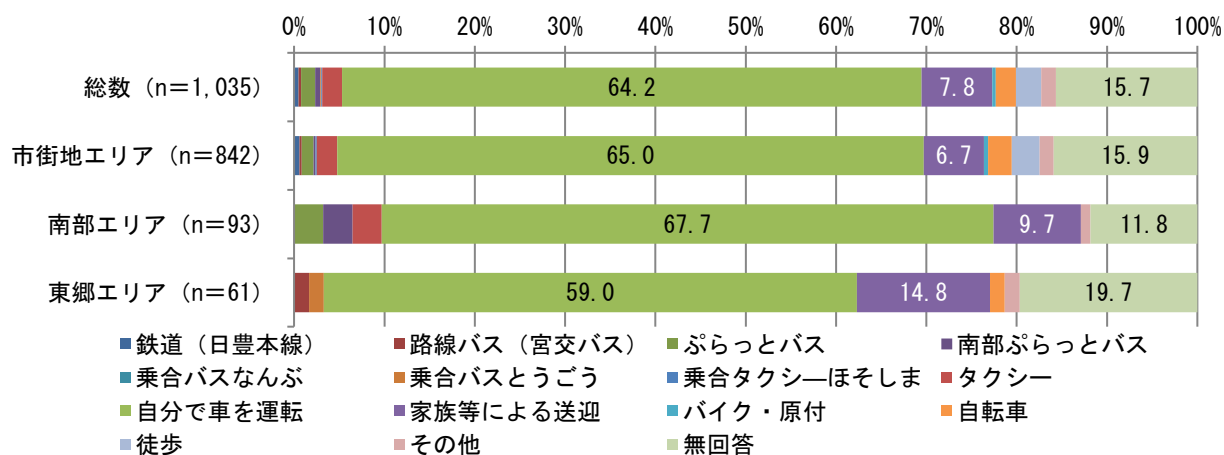
■買い物時の主な交通手段



	鉄道 (日豊本線)	路線バス (宮交バス)	ぶらっとバス	南部 ぶらっとバス	乗合バス なんぶ	乗合バス とうごう	乗合タクシー ほそしま
総数	0.6%	0.4%	1.2%	0.2%	0.0%	0.1%	0.0%
市街地エリア	0.4%	0.5%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
南部エリア	3.2%	0.0%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%
東郷エリア	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%

	タクシー	自分で車を運転	家族等の車で送迎	バイク・原付	自転車	徒歩	その他	無回答
総数	0.9%	73.0%	7.6%	0.3%	3.8%	3.8%	1.0%	7.2%
市街地エリア	0.7%	74.6%	6.8%	0.4%	4.2%	4.0%	1.0%	6.7%
南部エリア	2.2%	68.8%	10.8%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	8.6%
東郷エリア	0.0%	73.8%	9.8%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	13.1%

■通院時の主な交通手段



	鉄道 (日豊本線)	路線バス (宮交バス)	ぶらっとバス	南部 ぶらっとバス	乗合バス なんぶ	乗合バス とうごう	乗合タクシー ほそしま
総数	0.5%	0.3%	1.5%	0.6%	0.0%	0.1%	0.1%
市街地エリア	0.6%	0.2%	1.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%
南部エリア	0.0%	0.0%	3.2%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
東郷エリア	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%

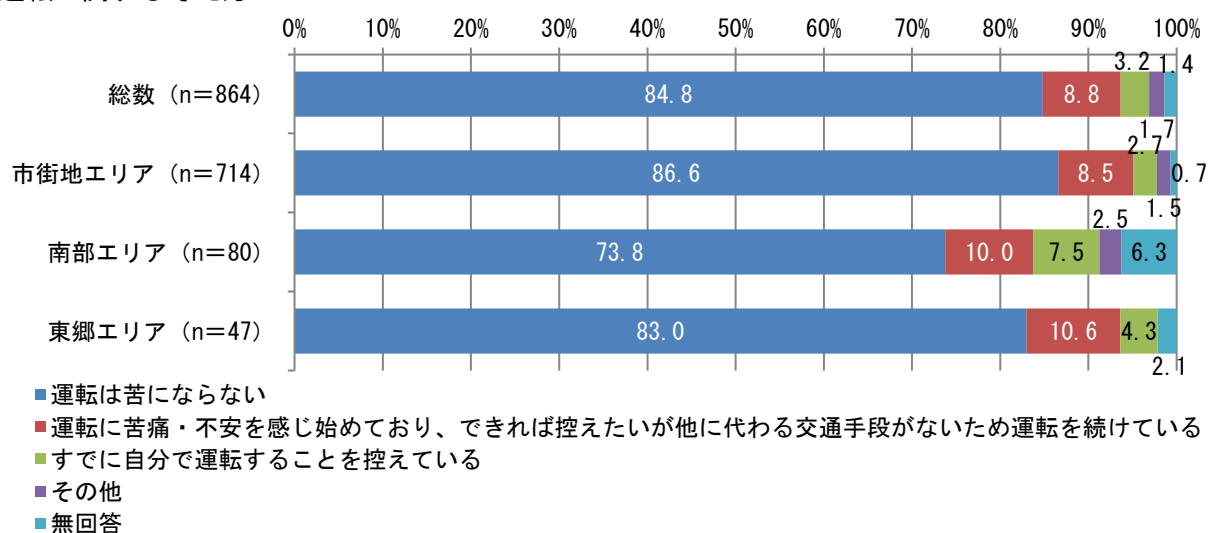
	タクシー	自分で車を運転	家族等の車で送迎	バイク・原付	自転車	徒歩	その他	無回答
総数	2.2%	64.2%	7.8%	0.4%	2.2%	2.8%	1.6%	15.7%
市街地エリア	2.3%	65.0%	6.7%	0.5%	2.6%	3.1%	1.5%	15.9%
南部エリア	3.2%	67.7%	9.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	11.8%
東郷エリア	0.0%	59.0%	14.8%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	19.7%

②運転免許証返納意向

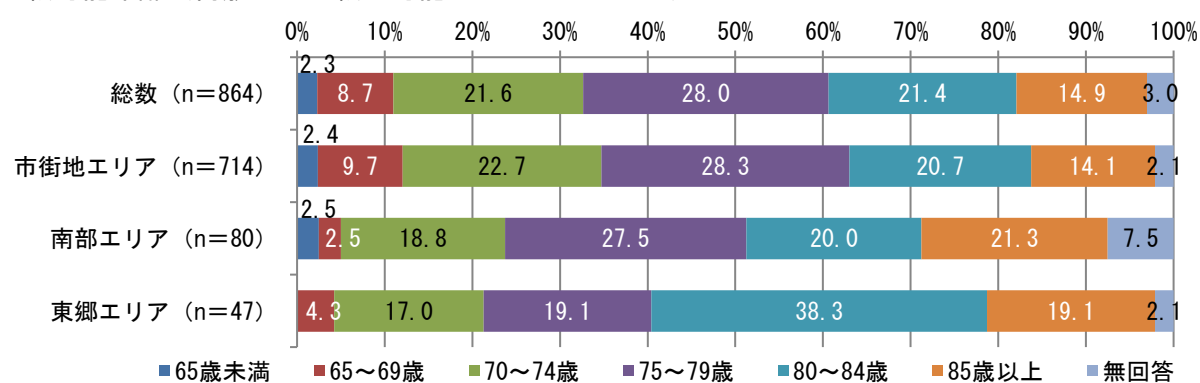
○免許保有者の意識として「運転に苦痛・不安を感じ始めており、できれば控えたいが他に代わる交通手段がないため運転を続けている」との回答が8.8%であり、公共交通を使いたくても使えない方が一定数存在している。

○運転可能年齢では、75歳以上まで運転できるとの回答が多くなっているが、免許返納意向として72.2%存在している。

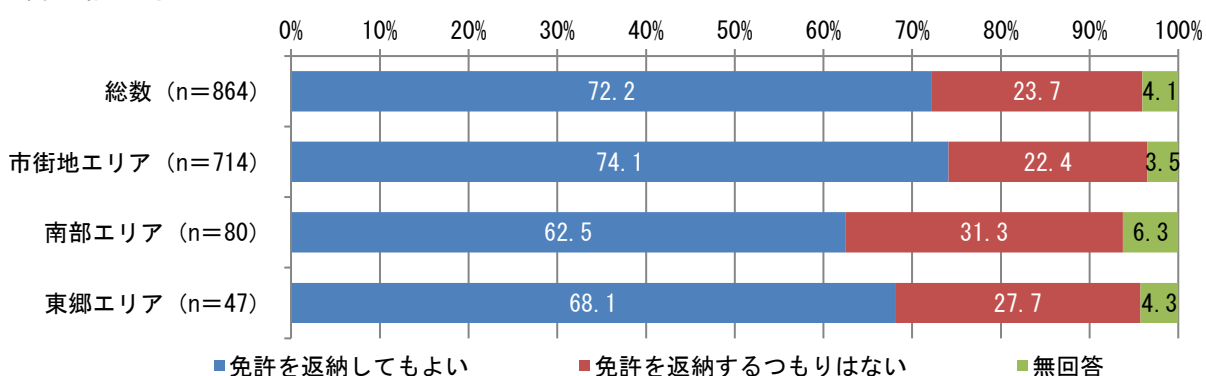
■運転に関する考え方



■運転可能年齢（何歳まで運転が可能と思っているのか）



■免許返納意向



③鉄道利用

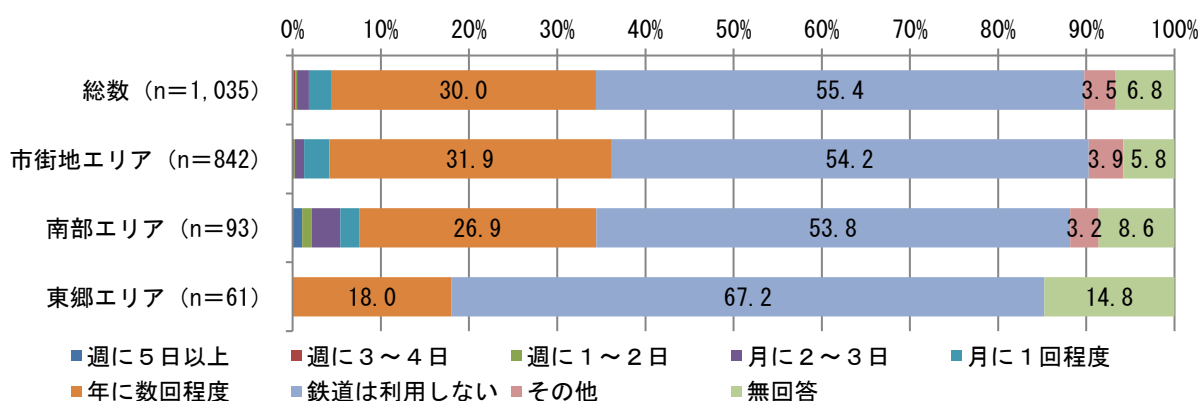
○週に1回以上、日常的に鉄道を利用している方は全体の1%未満と少なく、美々津駅が立地する南部エリアで比較的多く利用されている。

○利用しない理由として、「利用する用事が特にないから」が74.9%と大半を占めており、次いで「他の交通手段のほうが便利だから」が16.1%となっている。

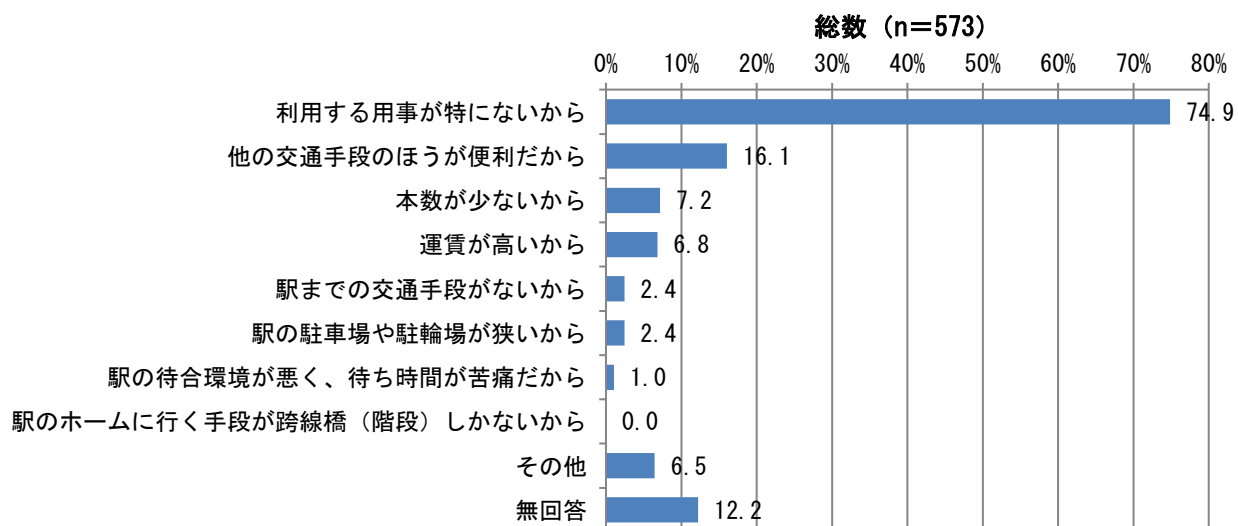
○比較的満足度の高い項目としては、「到着時間の正確さ」で高い数値を示しており、満足度の低い項目では、「運行本数」「運賃」「駅周辺での駐車場の確保のしやすさ」で高い数値となっている。

○人口減少により、日常利用する方は減少傾向にある一方、鉄道を利用しない方の割合も減少傾向にあることから、鉄道を利用する方が増えていると考えられる。(交通計画に寄与)

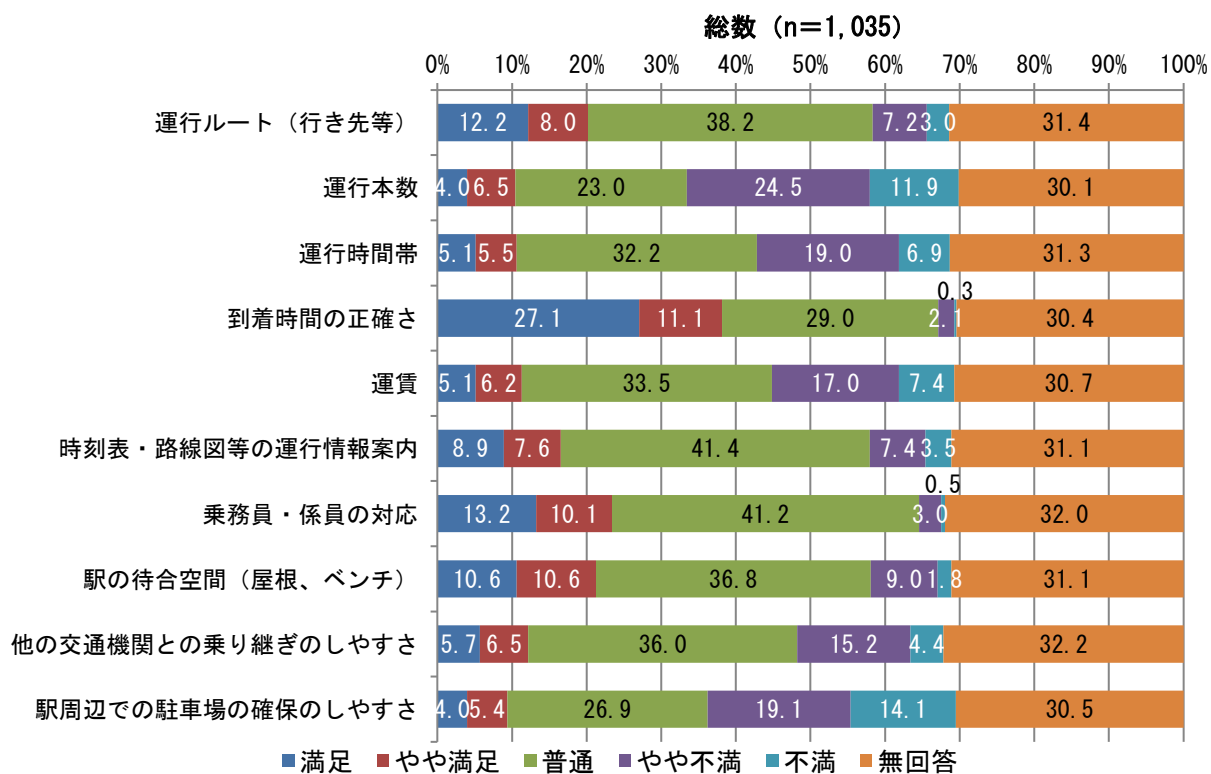
■利用率



■利用しない理由



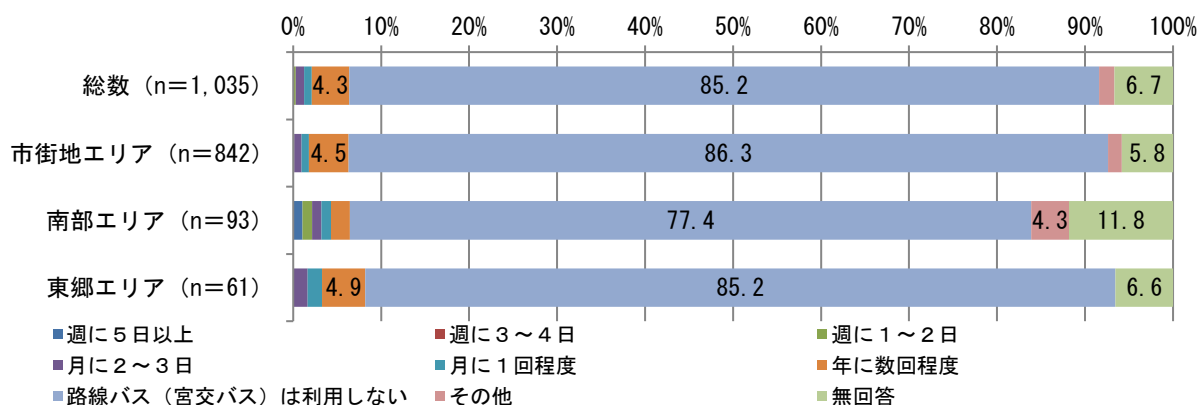
■ 満足度



④路線バス利用

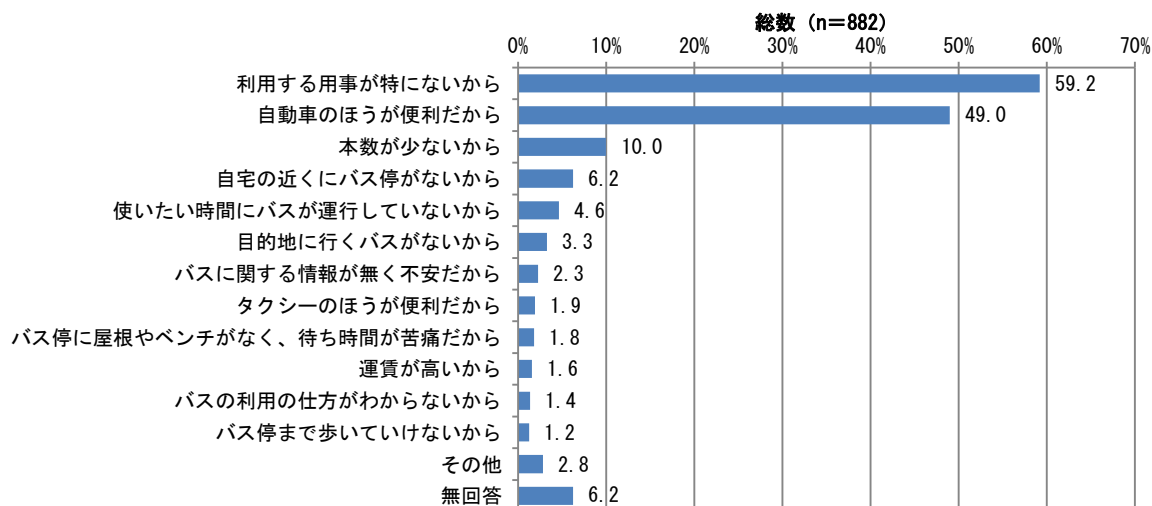
- 週に1回程度、路線バスを日常的に利用されている方は、全体の1%未満と非常に少なく、南部エリアと東郷エリアで比較的多く利用されている。
- 利用しない理由として、「利用する用事が特にないから」が59.2%と最も多く、次いで「自動車のほうが便利だから」が49.0%となっている。
- 利用条件として、「運転ができなくなってから」が66.4%と大半を占めているが、次いで「フリー乗車券のような割引サービスが導入されたら」が12.7%、「近所へのバス停設置、バス停までの送迎、フリー乗降制度などが導入され、バス停までの移動が楽になったら」が12.5%となっている。
- 比較的満足度の高い項目として、「乗務員の対応等、全般のサービス」「運行時刻の正確さ」で高い数値を示しており、満足度の低い項目として、「運行本数」「バス停留所の待合空間（屋根、ベンチ）」「運行時間帯」で高い数値となっている。

■利用率

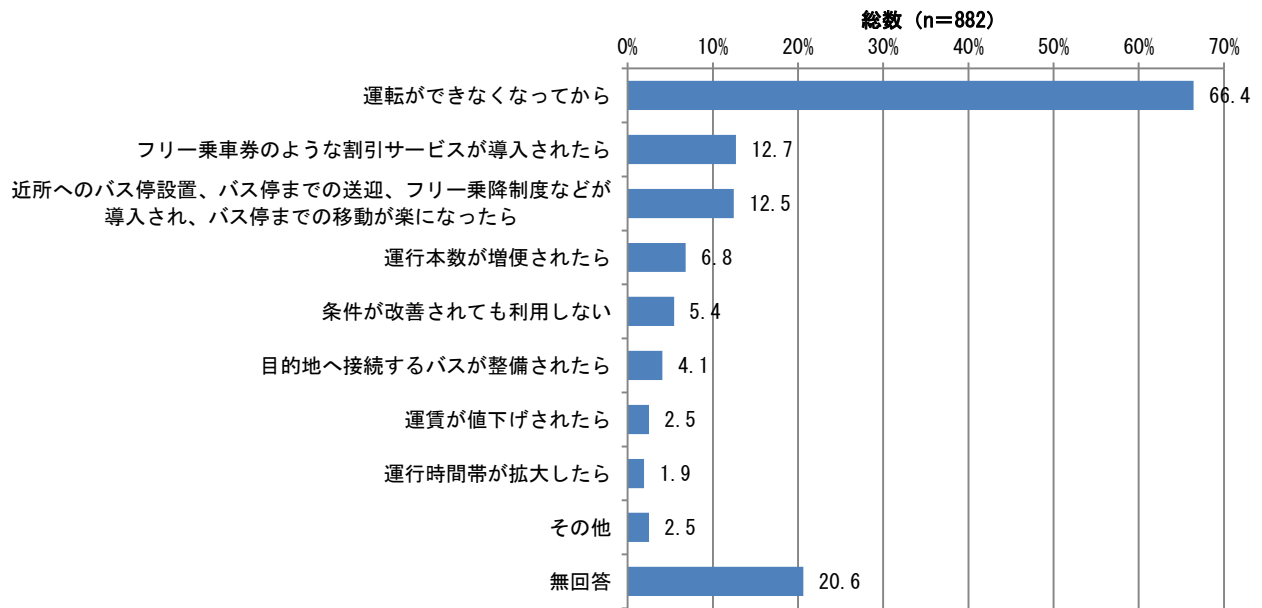


	週に5日以上	週に3~4日	週に1~2日	月に2~3日	月に1回程度	年に数回程度	鉄道は利用しない	その他	無回答
総数	0.1%	0.0%	0.2%	1.0%	0.9%	4.3%	85.2%	1.7%	6.7%
市街地エリア	0.0%	0.0%	0.1%	0.8%	0.8%	4.5%	86.3%	1.5%	5.8%
南部エリア	1.1%	0.0%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	77.4%	4.3%	11.8%
東郷エリア	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%	4.9%	85.2%	0.0%	6.6%

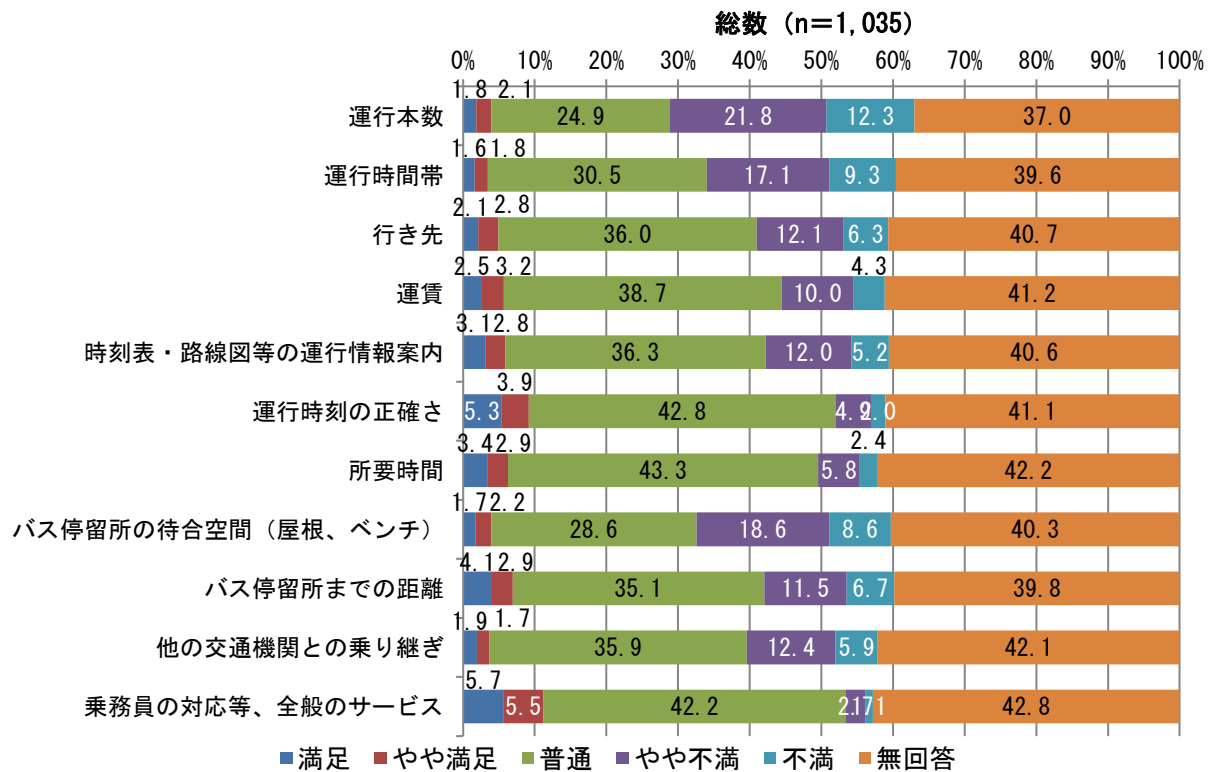
■利用しない理由



■利用するための条件



■満足度



⑤市民バス利用

○市民バスを利用している方は、全体の1割程度で、比較的市街地部を周遊している「ぷらっとバス」の利用が多く、南部エリアでは「南部ぷらっとバス」、東郷エリアでは「乗合バスとうごう」の利用が見られる。

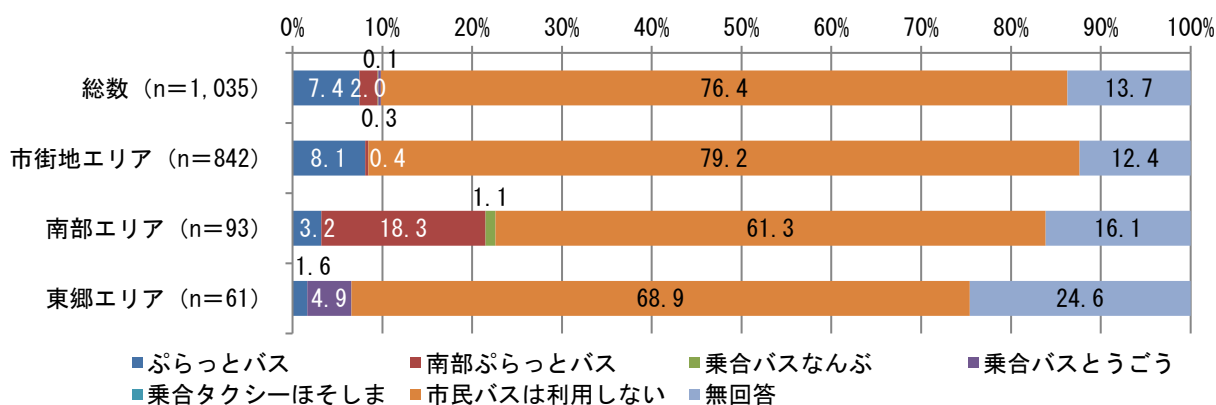
○週に1回程度、市民バスを日常的に利用している方は11.8%となっているが、南部エリアでは19.0%と他のエリアと比べ高くなっている。

○利用しない理由として、「利用する用事が特にないから」が64.1%と最も多く、次いで「自動車の方が便利だから」が53.4%となっている。

○利用条件としても「運転ができなくなってから」が74.8%と大半を占めているが、次いで「近所へのバス停設置、バス停までの送迎、フリー乗降制度などが導入され、バス停までの移動が楽になったら」が13.0%、「フリー乗車券のような割引サービスが導入されたら」が12.8%となっている。

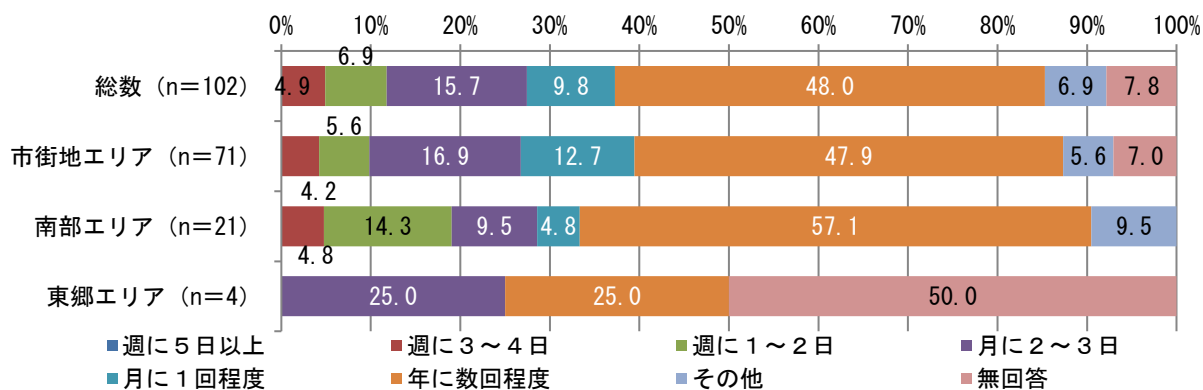
○比較的満足度の高い項目として、「運賃」で高い数値を示しており、満足度の低い項目では「運行本数」「バス停留所の待合空間（屋根、ベンチ）」「運行時間帯」で高い数値を示している。

■利用率

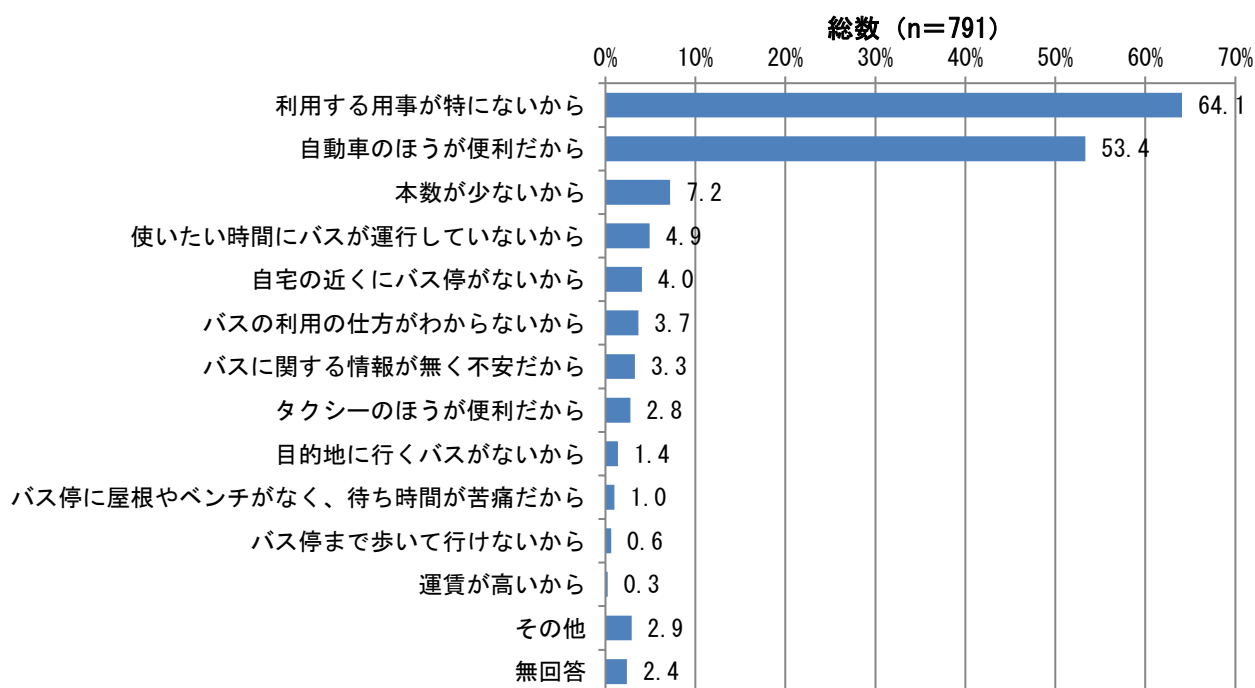


	ぷらっとバス	南部 ぷらっとバス	乗合バス なんぶ	乗合バス とうごう	乗合タクシー ほそしま	市民バスは 利用しない	無回答
総数	7.4%	2.0%	0.1%	0.3%	0.0%	76.4%	13.7%
市街地エリア	8.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	79.2%	12.4%
南部エリア	3.2%	18.3%	1.1%	0.0%	0.0%	61.3%	16.1%
東郷エリア	1.6%	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%	68.9%	24.6%

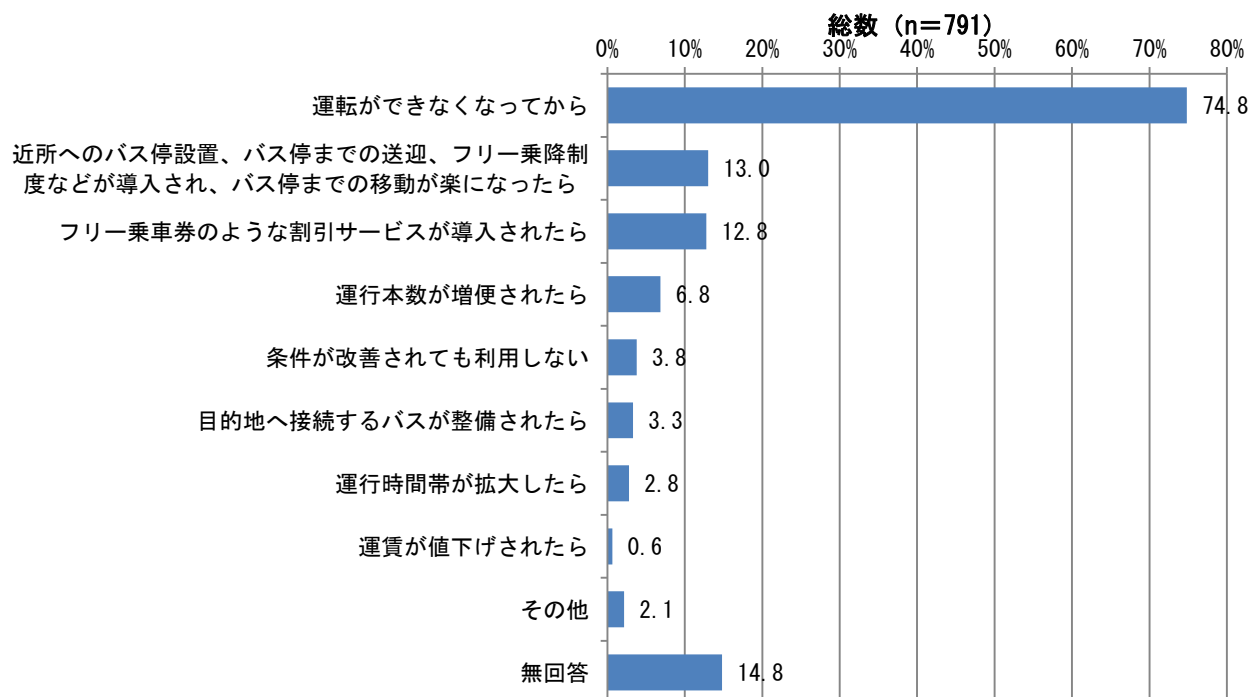
■利用頻度



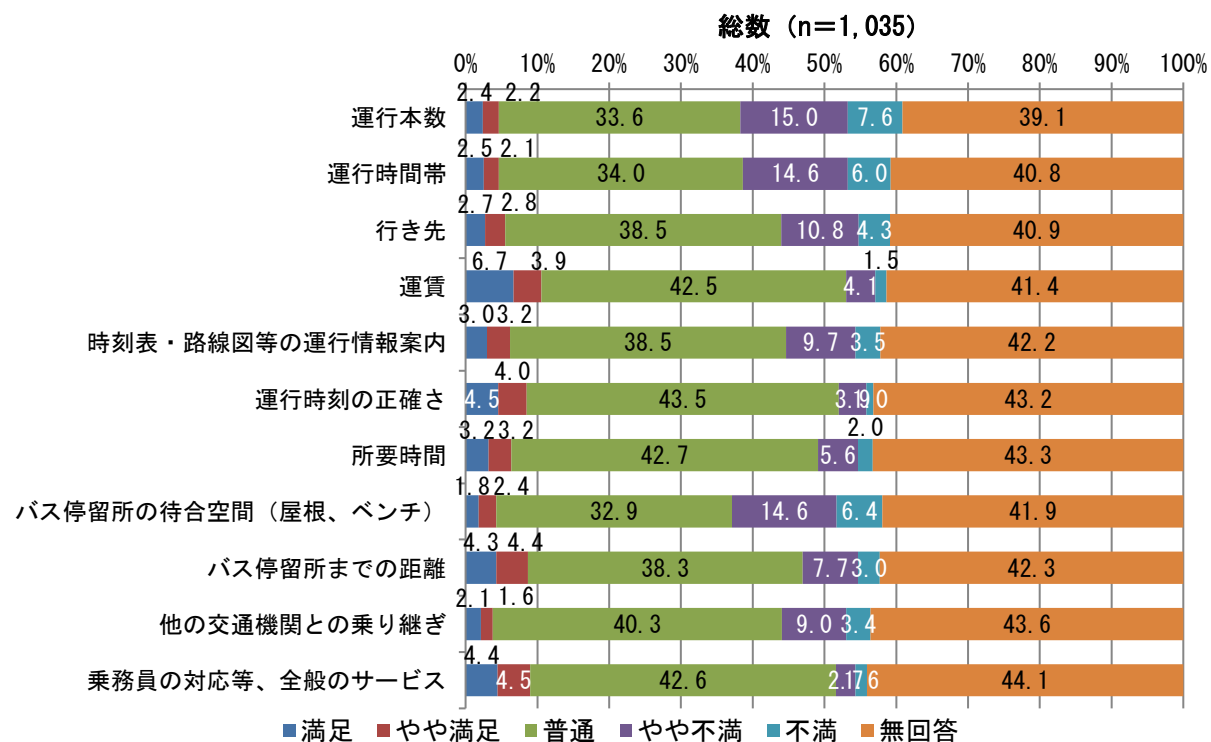
■利用しない理由



■利用するための条件



■満足度



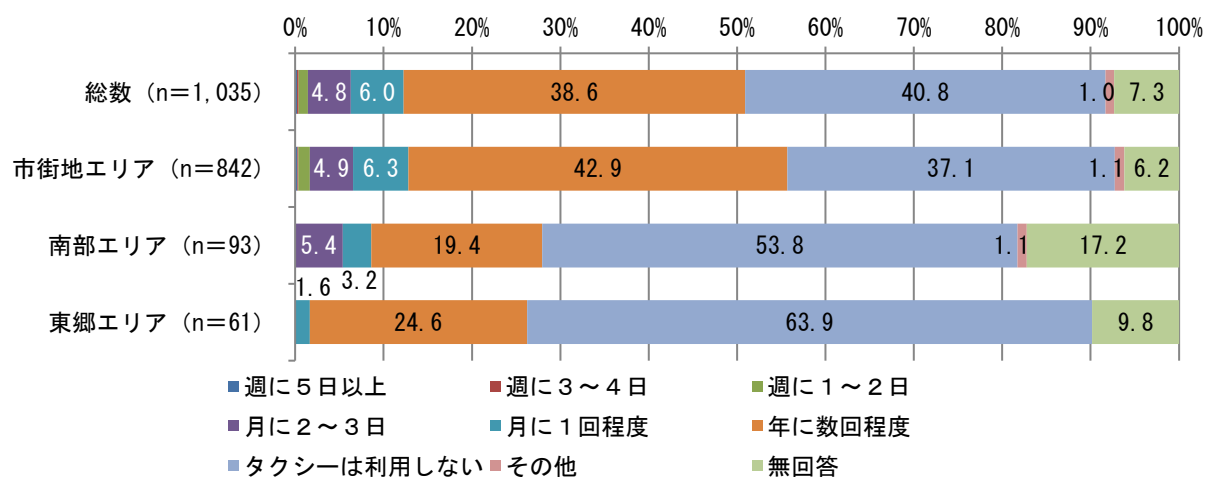
⑥タクシー利用

○週に2回以上、日常的にタクシーを利用している方は全体の1.5%程度と非常に少なく、比較的市街地エリアで多く利用されている。

○利用しない理由として、「タクシーを利用しない理由が特にないから」が63.5%と大半を占めており、次いで「自動車の方が便利だから」が52.8%となっている。

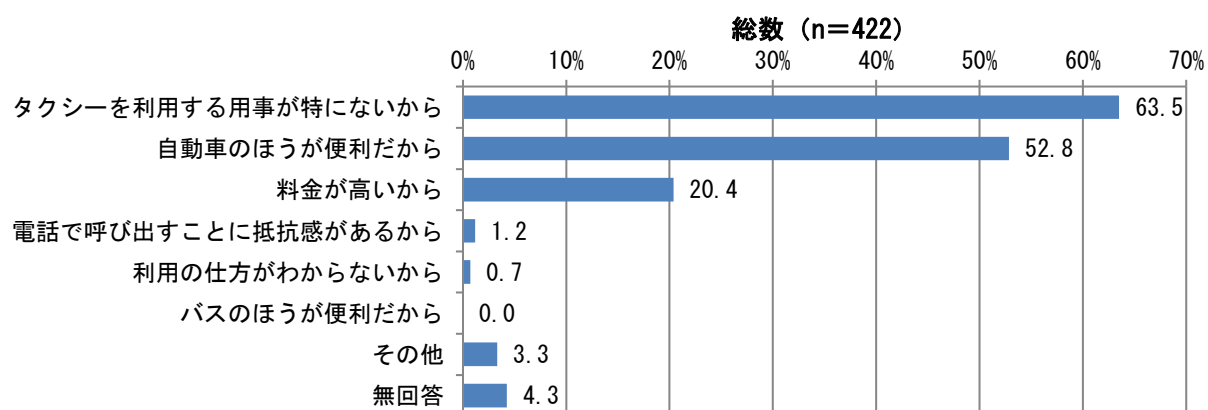
○他の公共交通機関に比べ比較的項目別の満足度は高い傾向にあり、特に満足度の高い項目としては、「車両の乗り心地。乗り降りのしやすさ」であり、満足度の低い項目では、「運賃」となっている。

■利用率

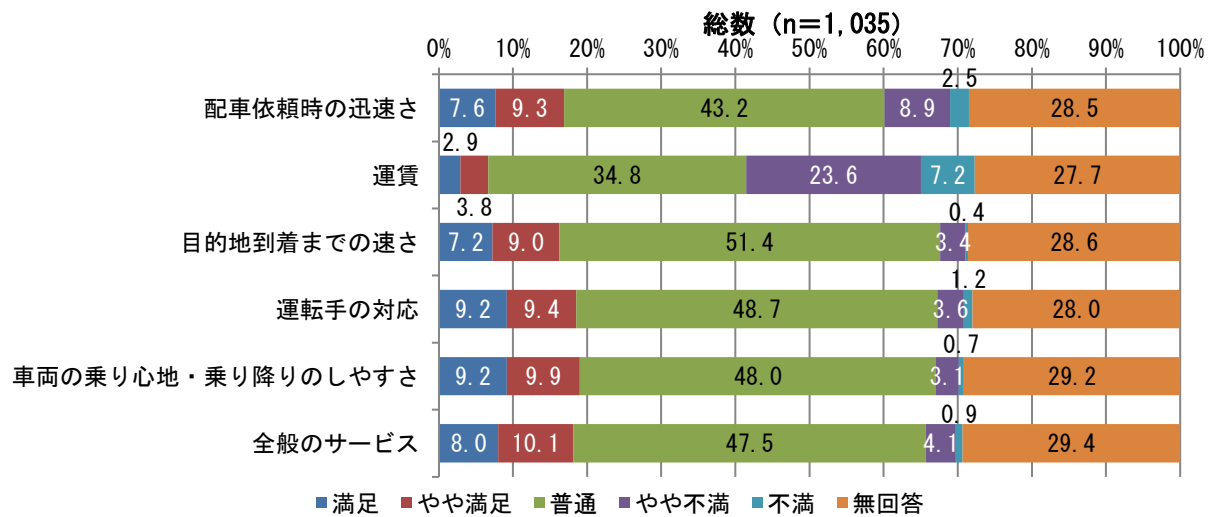


	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に2～3日	月に1日程度	年に数回程度	タクシーは利用しない	その他	無回答
総数	0.2%	0.2%	1.1%	4.8%	6.0%	38.6%	40.8%	1.0%	7.3%
市街地エリア	0.2%	0.1%	1.3%	4.9%	6.3%	42.9%	37.1%	1.1%	6.2%
南部エリア	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	3.2%	19.4%	53.8%	1.1%	17.2%
東郷エリア	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	24.6%	63.9%	0.0%	9.8%

■利用しない理由



■ 満足度

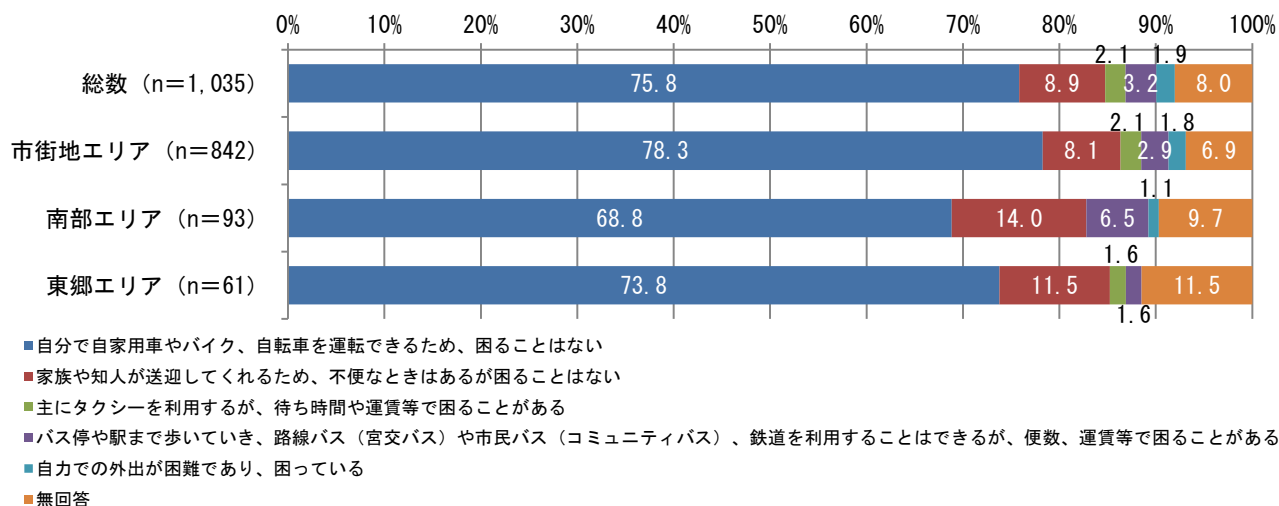


⑦外出における困りごと

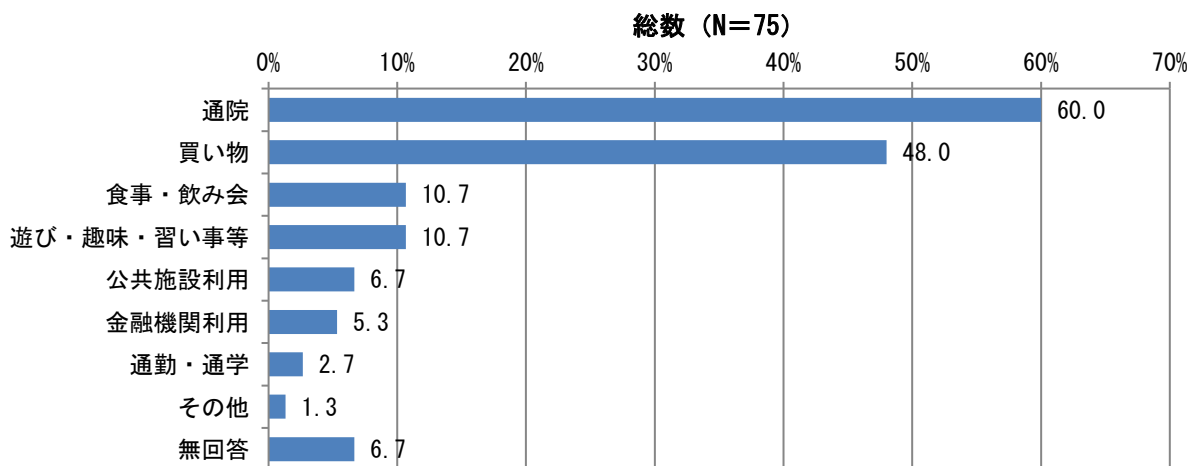
○外出時に交通手段がなく困ることがあると答えた 75 人（全体の 7.2%）のうち、困る外出行動では、「通院」が 60.0%と最も多く、次いで「買い物」が 48.0%と他の項目に比べて高い数値を示している。

○交通手段がなく困る際の対処法としては、「不便なときもあるが、タクシーを利用する」が 46.7%と最も多く、次いで「不便だが、路線バス（宮交バス）やぶらっとバスを利用する」が 24.0%となっている。

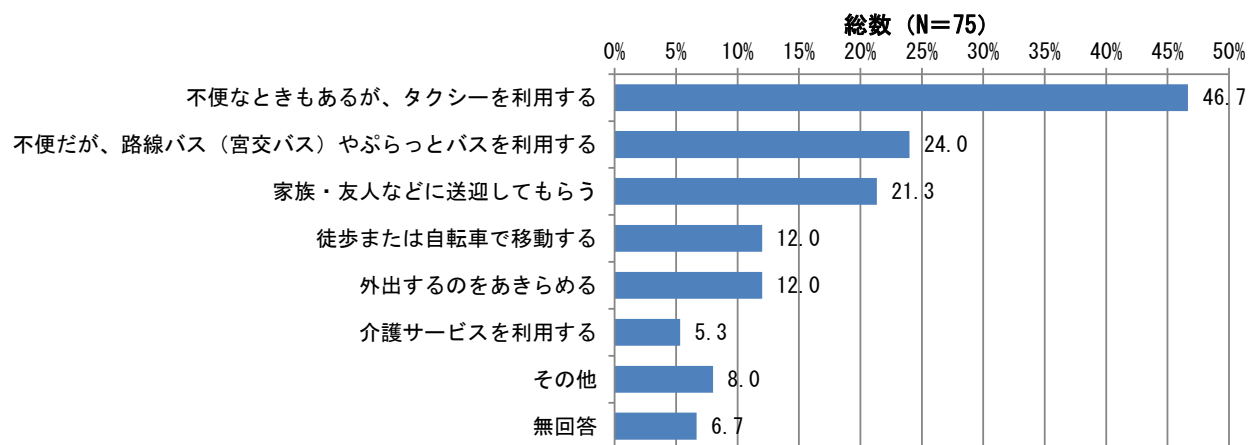
■普段、外出する時に交通手段がなく困ることがありますか。



■外出時に困る目的



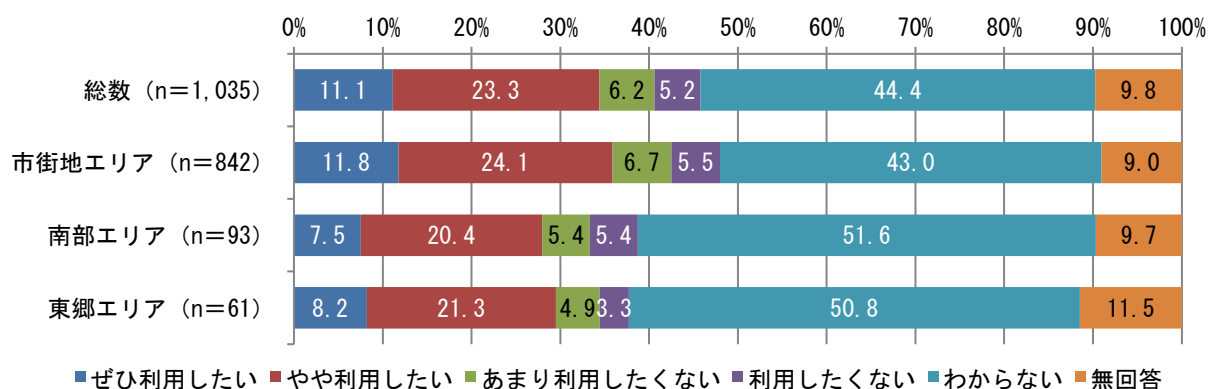
■ 対処法



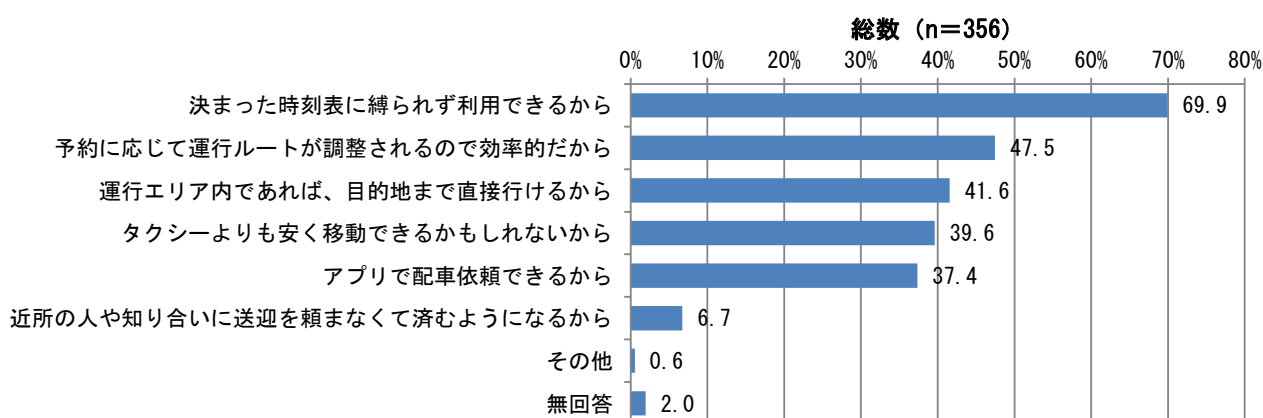
⑧AI オンデマンド交通の利用意向

- AI オンデマンド交通の利用意向は 34.4%であり、比較的市街地エリアの利用意向が高い傾向にある。一方、「わからない」の回答が 44.4%と最も高い。
- 利用したい理由として、「決まった時刻表に縛られず利用できるから」が 69.9%と大半を占めており、次いで「予約に応じて運行ルートが調整されるので効率的だから」が 47.5%となっている。
- 利用したくない理由として、「使い方や予約方法が難しそうだから」が 39.8%と最も高く、次いで「予約しないと使えないのが不便だと思うから」、「急な予約変更に対応しづらそうだから」が 33.1%である。
- 利用条件として「予約や利用方法が簡単でわかりやすい」が 49.2%と最も多く、次いで「予約のキャンセルや変更が柔軟にできること」が 39.8%となっている。
- 予約面の不安により利用を避けようとする傾向が見られることから、不安を払拭するような取り組みが必要である。

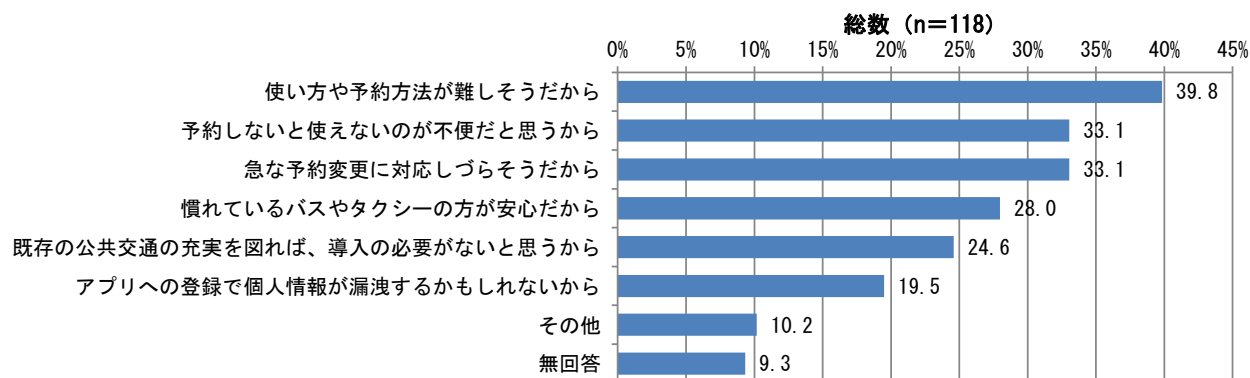
■利用意向



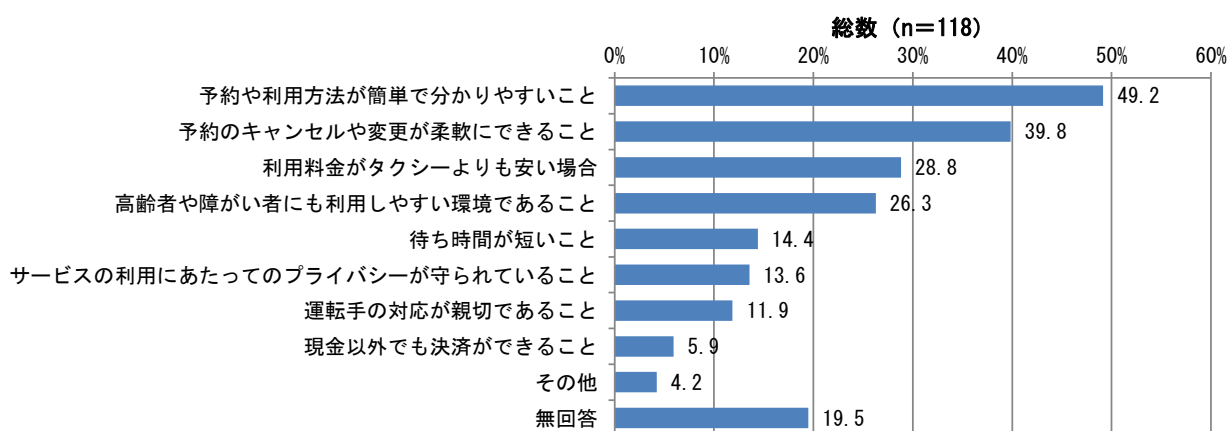
■利用したい理由



■利用したくない理由



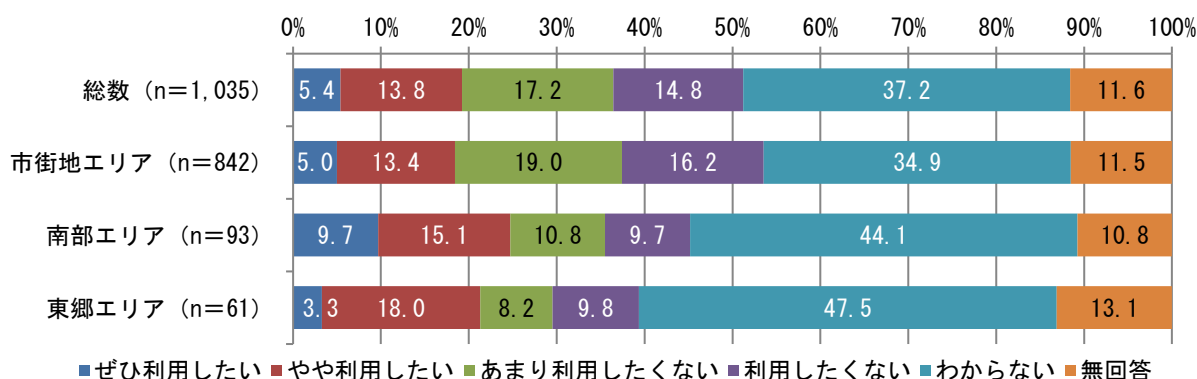
■利用条件



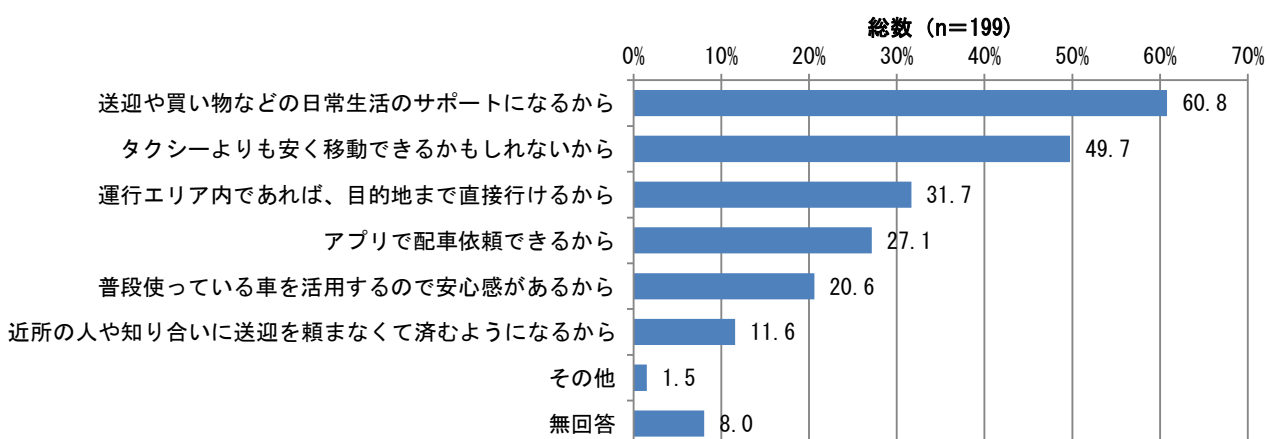
⑨住民のマイカーを活用した乗合公共交通サービスの利用意向

- 住民のマイカーを活用した乗合公共交通サービスの利用意向は 19.2%であり、比較的南部エリアの利用意向が高い傾向にある。一方、「わからない」の回答が 37.2%と最も高い。
- 利用したい理由として、「送迎や買い物などの日常生活のサポートになるから」が 60.8%と大半を占めており、次いで「タクシーよりも安く移動できるかもしれないから」が 49.7%となっている。
- 利用したくない理由として、「どんな人が運転しているのかわからず、運転手の質や安全性に不安があるから」が 89.1%と最も高く、次いで「事故にあった時などに補償が十分されていないかもしれないから」が 53.2%である。
- 利用条件として「安全・安心に利用できること（運転手の信頼性や車両の安全性など）」が 73.1%と大半を占めており、次いで「サービスの利用にあたってのプライバシーが守られていること」が 30.8%となっている。
- 運転者が不明なことや安全性の観点で利用を避けようとする傾向が見られることから、利用者に運転者の情報周知や事故等の対応をすることで、利用促進に繋がると考えられる。

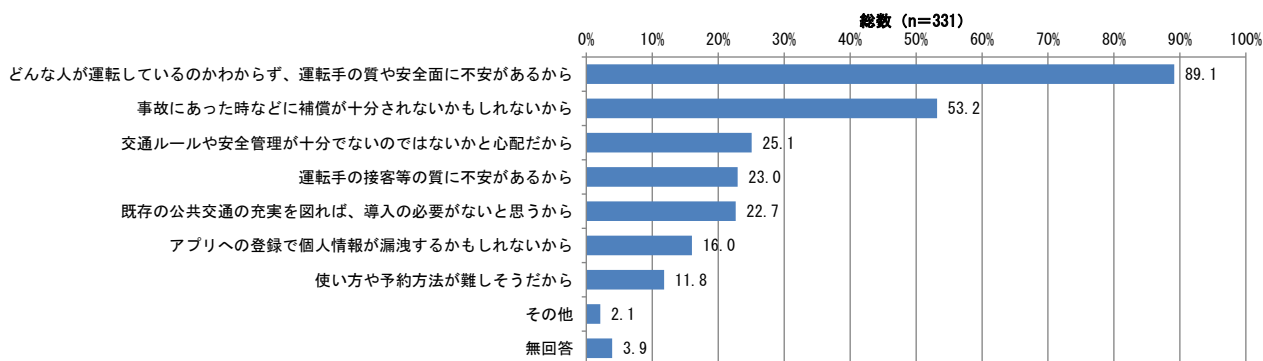
■利用意向



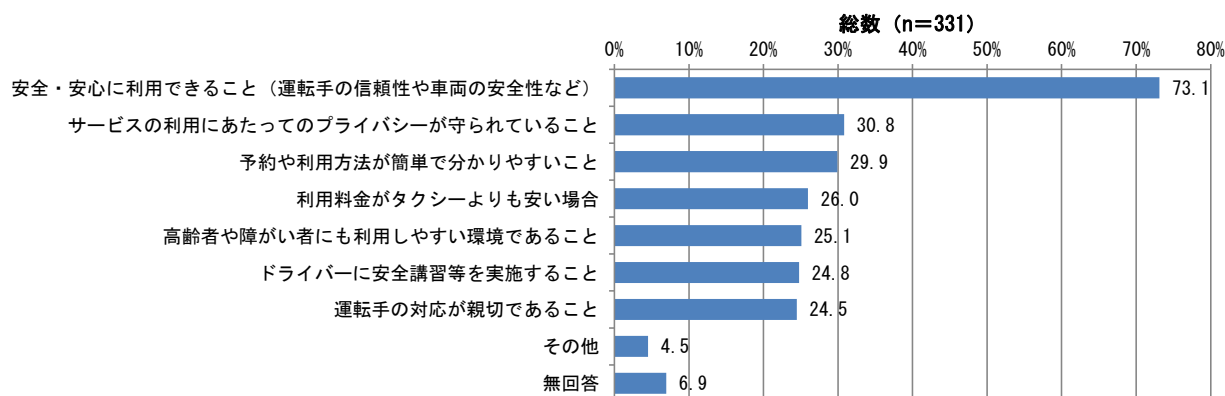
■利用したい理由



■利用したくない理由



■利用条件

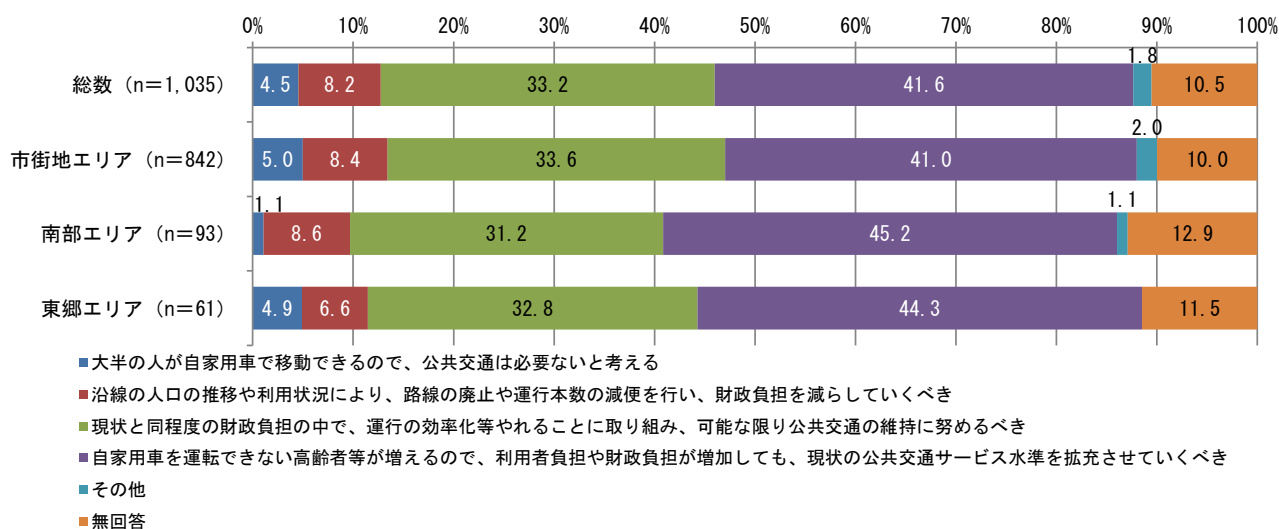


⑩地域公共交通の方向性

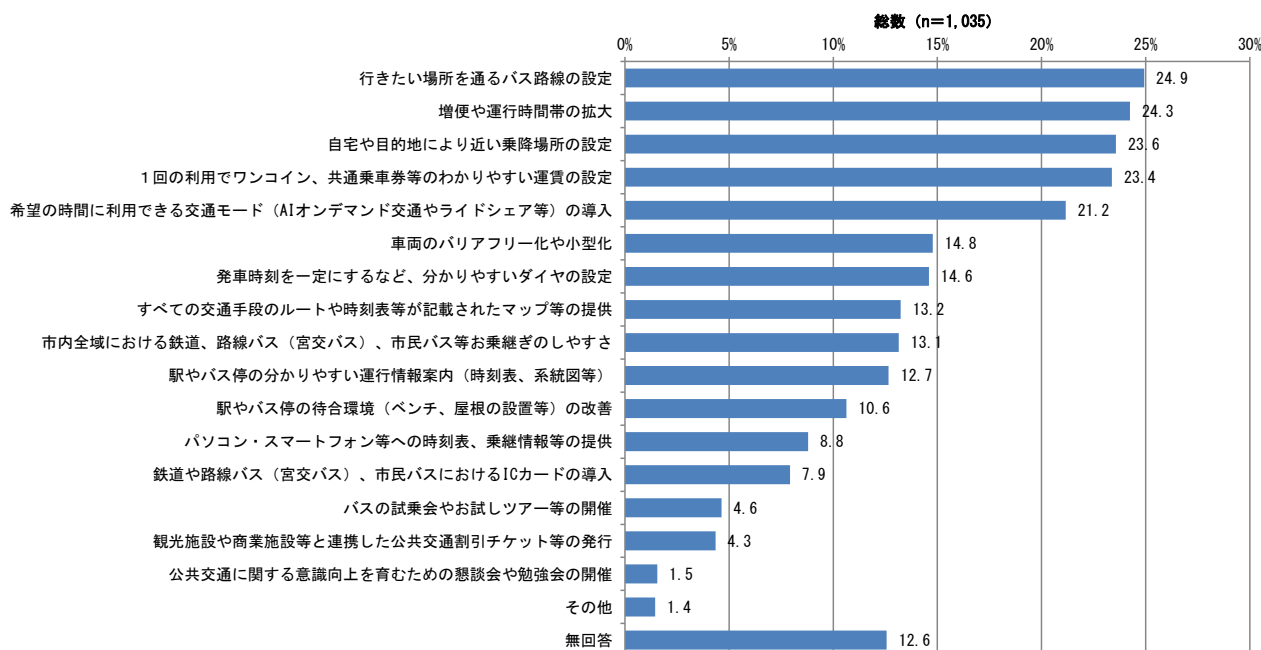
○今後の方向性として、「自家用車を運転できない高齢者等が増えるので、利用者負担や財政負担が増加しても、現状の公共交通サービス水準を拡充させていくべき」が 41.6%と最も多く、次いで「現状と同程度の財政負担の中で、運行の効率化等やれることに取り組み、可能な限り公共交通の維持に努めるべき」が 33.2%となっており、年齢による考え方の差はあまり見られない。

○利用者を増やすための効果的な取組として、「行きたい場所を通るバス路線の設定」が 24.9%と最も多く、次いで「増便や運行時間帯の拡大」が 24.3%、「自宅や目的地により近い乗降場所の設定」が 23.6%となっている。

■望ましい方向性



■利用促進策



2. 公共交通利用者調査

2-1 調査概要

対象者	・市内公共交通を利用している方				
主な調査項目	・利用者属性（性別・年齢）、OD、利用特性（端末手段・利用目的・頻度） ・運行サービスに対する満足度（便数・運行時間帯・行き先・運賃等） ・改善して欲しいサービス（行き先・運行日・運行本数等）				
調査方法	≪市民バス≫（ぷらっとバス・南部ぷらっとバス） ・調査員がバス車両に乗車し、直接ヒアリング （乗合バスなんぶ・とうごう） ・運転手による調査票の配布・回収 ≪鉄道・路線バス≫ ・調査員が利用者に直接ヒアリング				
調査期間	≪市民バス≫ ■ぷらっとバス、南部ぷらっとバス ・令和7年6月25日（水） ■乗合バスなんぶ・とうごう ・令和7年6月25日（水）～7月1日（火） ■乗合タクシーほそしま ・令和7年6月25日（水）～7月18日（金）				
内訳		内 訳	回収数	内 訳	回収数
	鉄 道	日向市駅	126	財光寺駅	58
		南日向駅	12	美々津駅	32
		総 数			228
	市 民 バ ス	ぷらっとバス	99	南部ぷらっとバス	79
		乗合バスとうごう	29	乗合バスなんぶ	9
		総 数			216
	乗合タクシー ほそしま	総 数			4
	路 線 バ ス	日向市駅	8	道の駅とうごう	8
		イオンタウン日向	9	日向病院	8
		総 数			33

【参考】計画策定時の回答数

		計画策定時 (R4)	本調査 (R7)
鉄道	日向市駅	128	126
	財光寺駅	79	58
	南日向駅	19	12
	美々津駅	32	32
	総数	258	228
市民バス	ぷらっとバス	111	99
	南部ぷらっとバス	74	79
	乗合バスとうごう	50	29
	乗合バスなんぶ	10	9
	総数	250	216
乗合タクシーほそしま	総数	5	4
路線バス	日向市駅	8	8
	道の駅とうごう	7	8
	イオンタウン日向	11	9
	北町バス停	27	—
	日向病院	—	8
	総数	53	33

2-2 調査結果のまとめ

①鉄道利用者

○利用者の特性として、10歳代の利用が多く、主に「通学」目的として利用されている特徴がある。

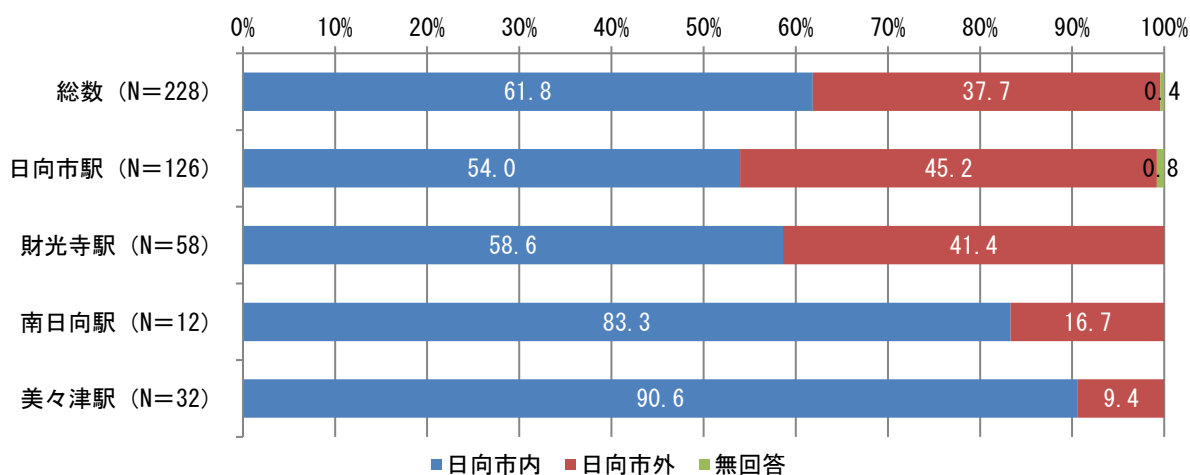
特に、財光寺駅と美々津駅で「通学」目的利用が目立つ。

○駅までの端末交通として、「自転車」、「徒歩」が多くを占めている。また「家族等の車での送迎」も20.4%と多い傾向にある。また、公共交通からの乗継利用者は、「ぷらっとバス」、「南部ぷらっとバス」、「路線バス（宮交バス）」等の利用も若干見られ、全体の3%程度であった。

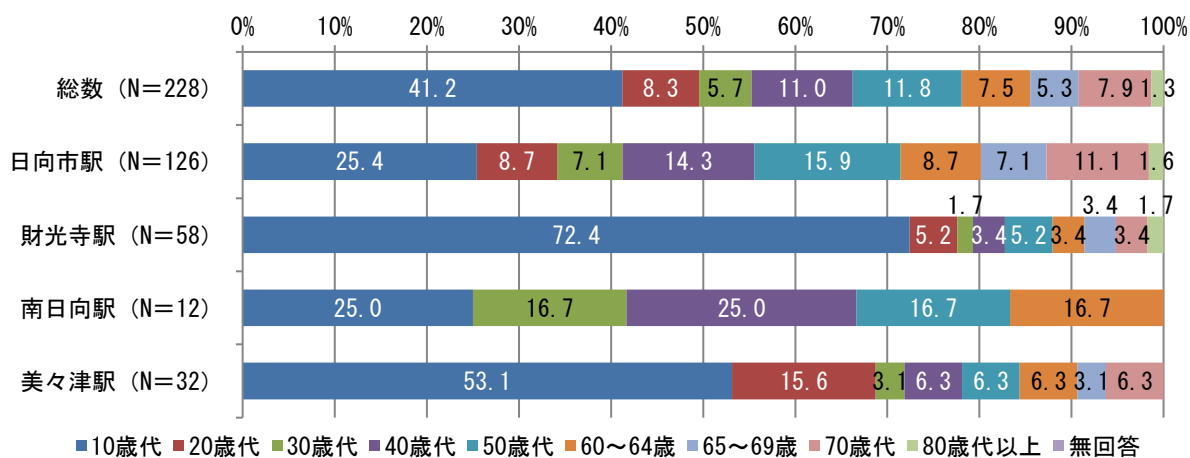
○鉄道利用者の比較的満足度が高い項目として、「乗務員・係員の対応」、「到着時間の正確さ」、「運行ルート（行き先等）」、「時刻表・路線図等の運行情報案内」であり、満足度が低い項目として、「運行本数」、「運行時間帯」、「運賃」である。

○改善要望ありと回答した141名のうち、7割の方が「運行本数の増便」を望んでいる。

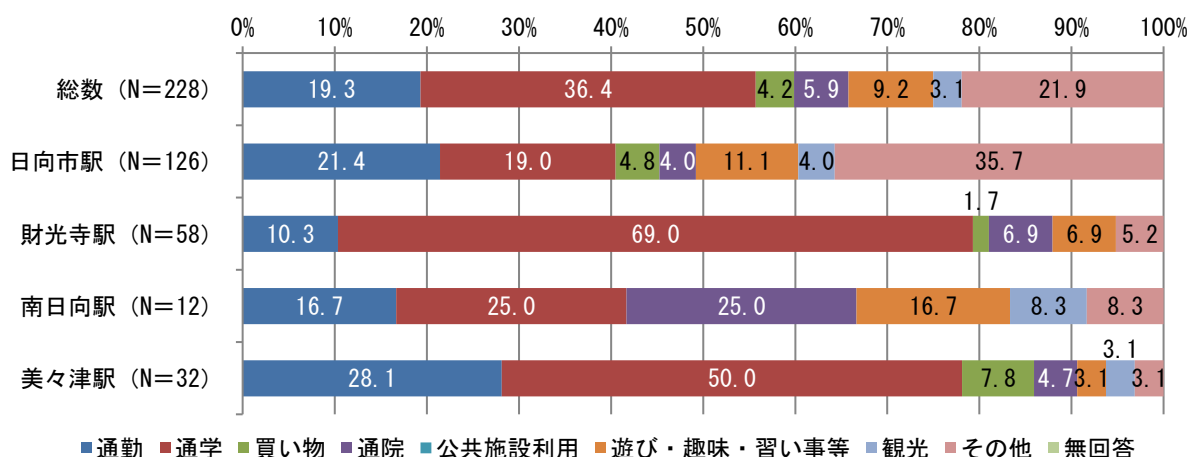
■居住地



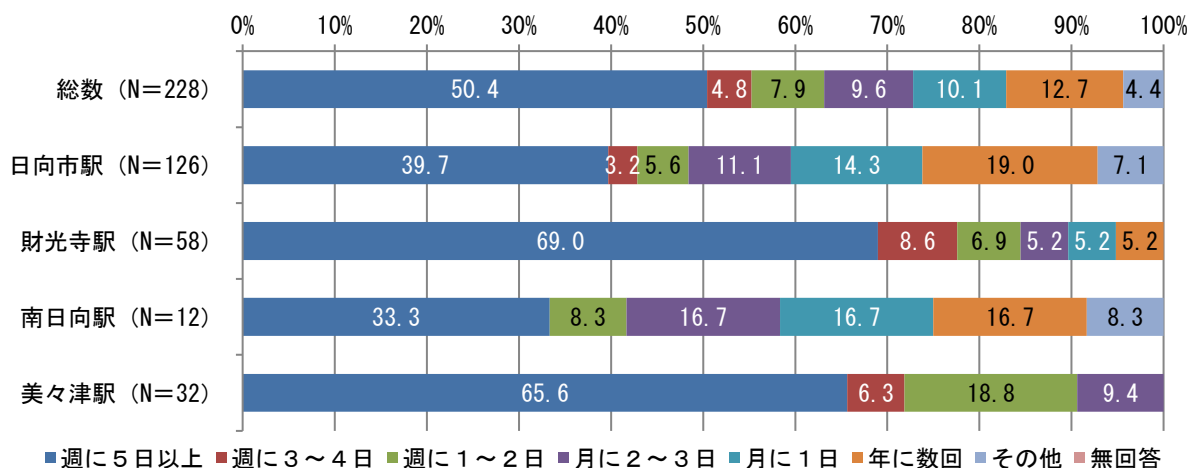
■年齢



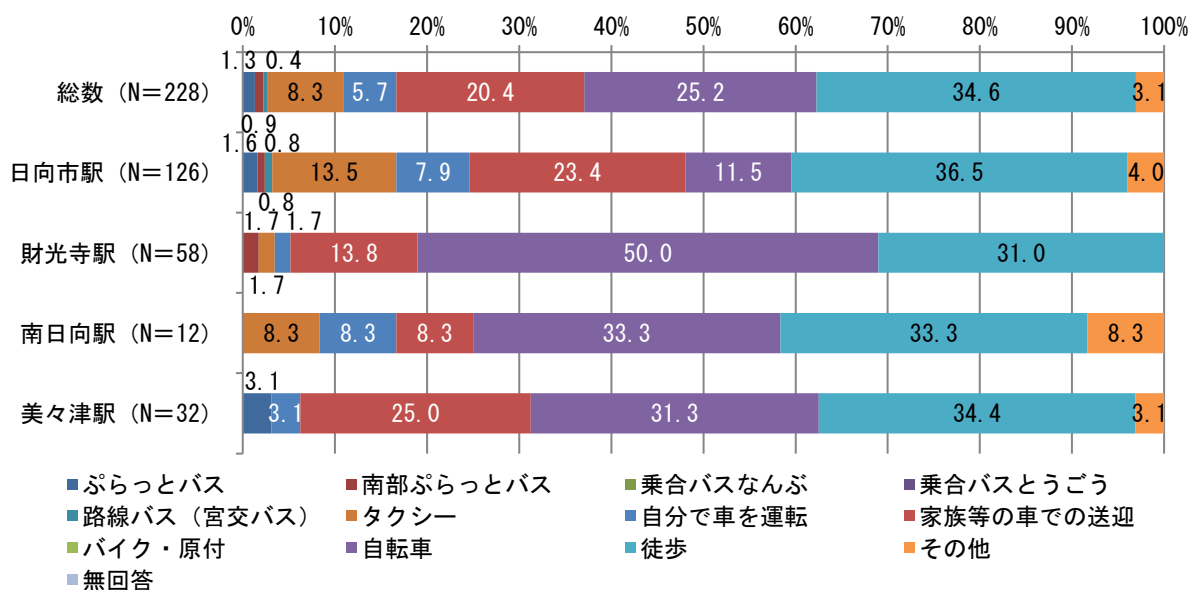
■利用目的



■利用頻度



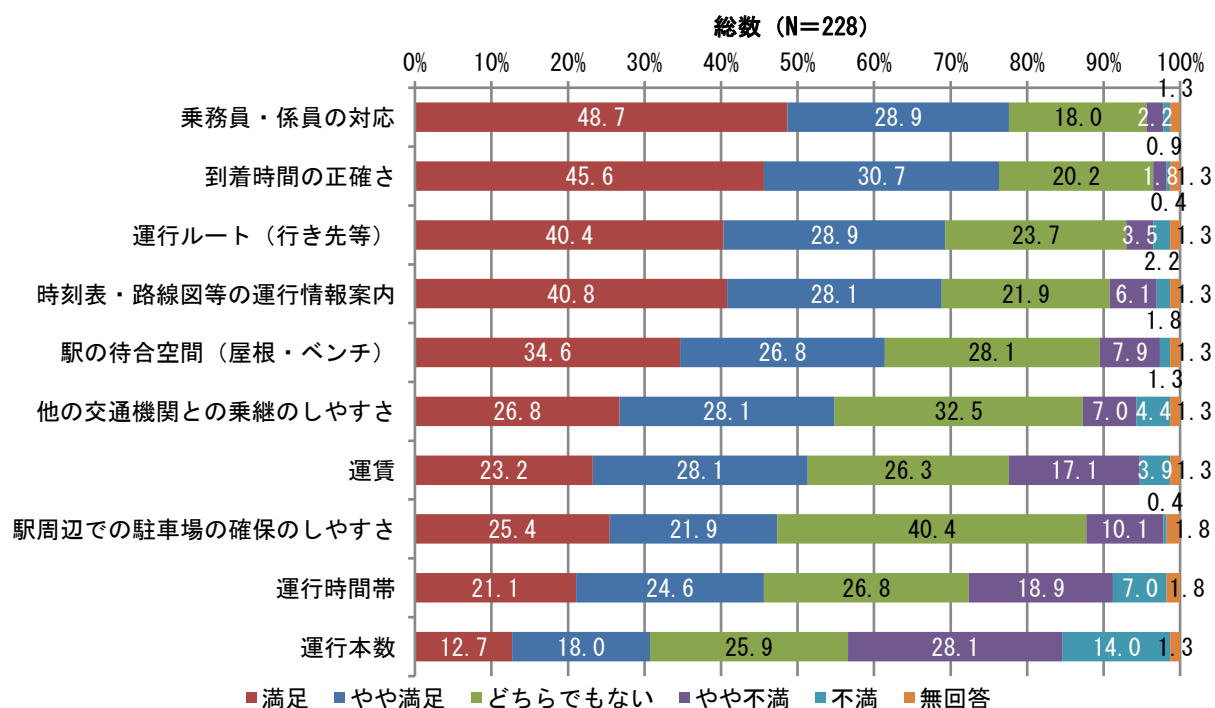
■駅までの端末交通



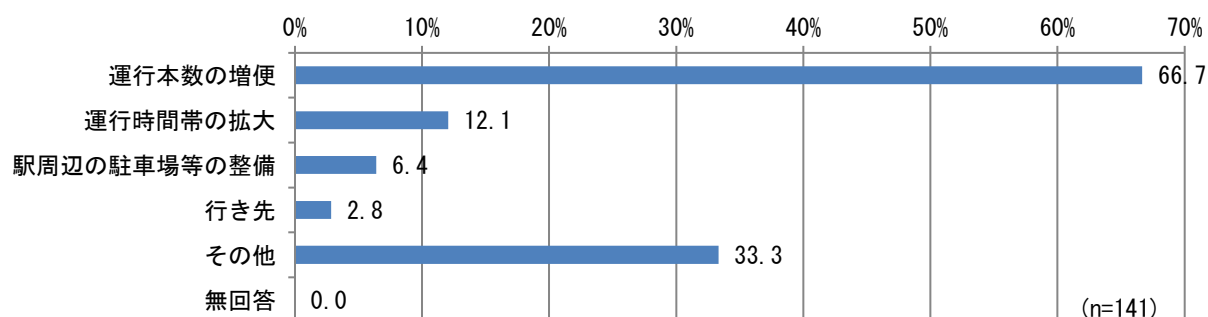
	ぷらっとバス	南部 ぷらっとバス	乗合バス なんぶ	乗合バス とうごう	路線バス (宮交バス)	タクシー
総数	1.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.4%	8.3%
日向市駅	1.6%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	13.5%
財光寺駅	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
南日向駅	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%
美々津駅	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	自分で車 を運転	家族等の 車で送迎	バイク・ 原付	自転車	徒歩	その他	無回答
総数	5.7%	20.4%	0.0%	25.2%	34.6%	3.1%	0.0%
日向市駅	7.9%	23.4%	0.0%	11.5%	36.5%	4.0%	0.0%
財光寺駅	1.7%	13.8%	0.0%	50.0%	31.0%	0.0%	0.0%
南日向駅	8.3%	8.3%	0.0%	33.3%	33.3%	8.3%	0.0%
美々津駅	3.1%	25.0%	0.0%	31.3%	34.4%	3.1%	0.0%

■満足度



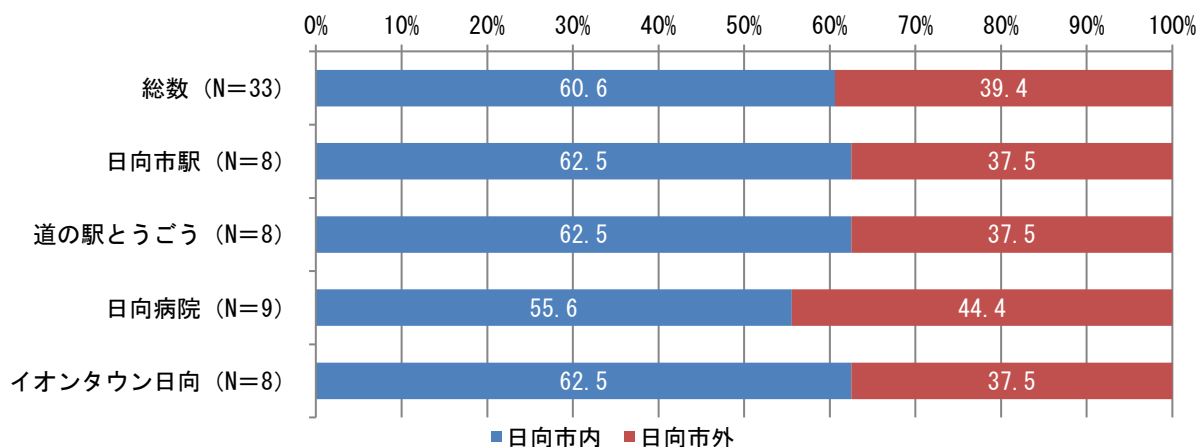
■要望



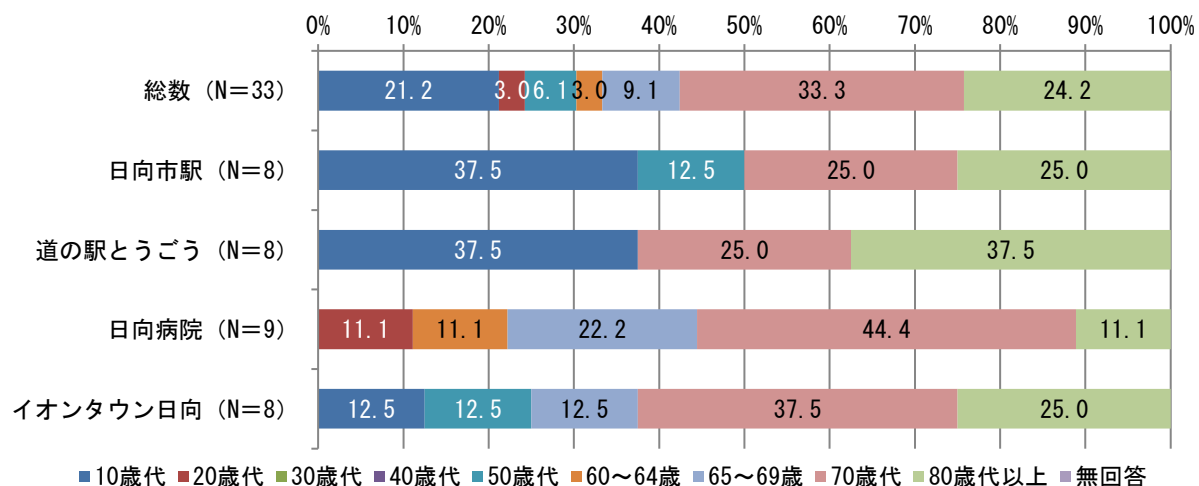
②路線バス利用者

- 利用者の特性として、70 歳代以上の市外居住者による利用が多く、特に「買い物」や「通院」を目的として利用されている特徴がある。
- 利用頻度では、「週に 1～2 日」が 30.3%と最も多く、次いで「月に 2～3 日」が 24.2%となっている。
- バス停までの端末交通手段としては、「徒歩」が多くを占めており、公共交通からの乗継利用者は、「乗合バスとうごう」が若干見られ、全体で 12.1%であった。
- 比較的満足度の高い項目では、「乗務員・係員の対応」、「到着時間の正確さ」であり、満足度の低い項目では「運行本数」、「運行時間帯」である。
- 改善要望ありと回答した 20 名のうち、半数程度の方が「運行本数の増便」を望んでいる。

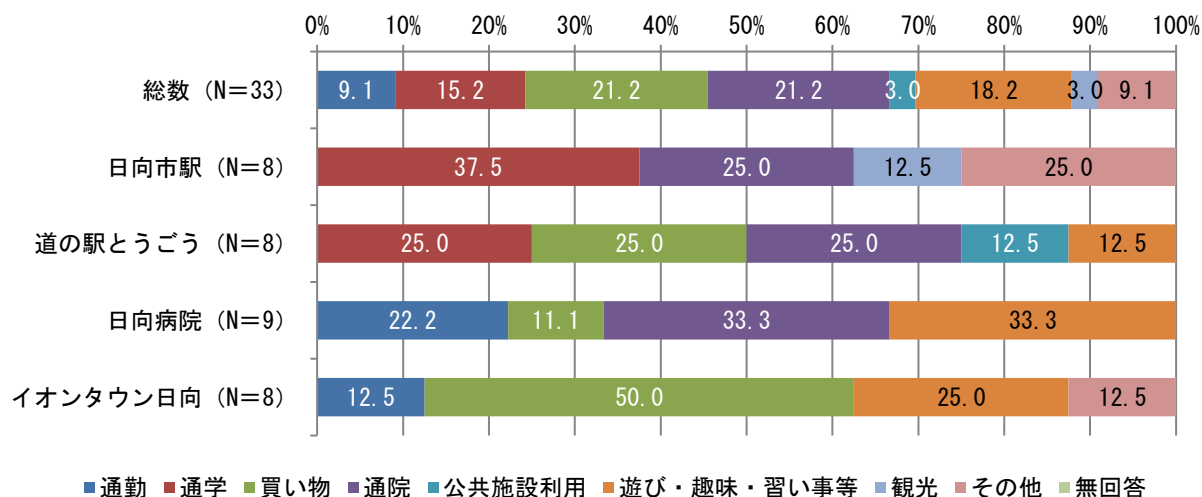
■居住地



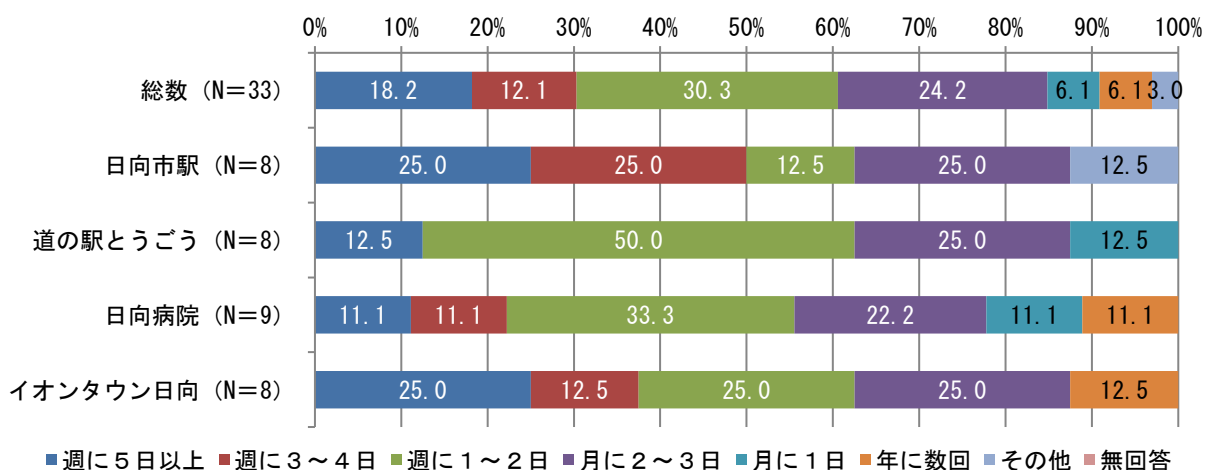
■年齢



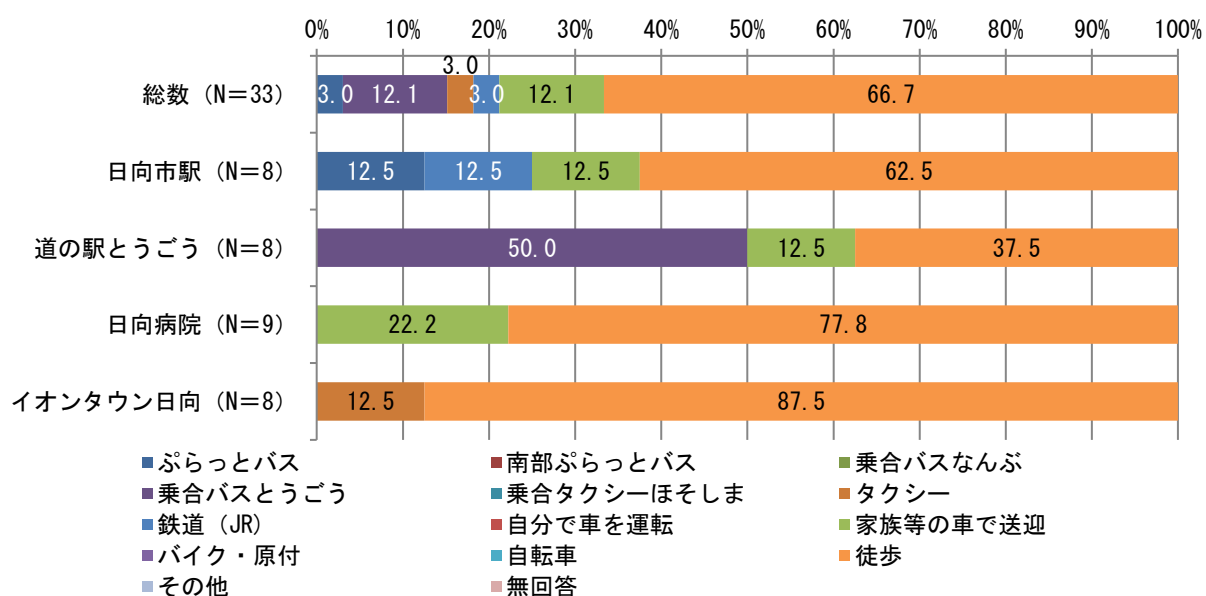
■利用目的



■利用頻度



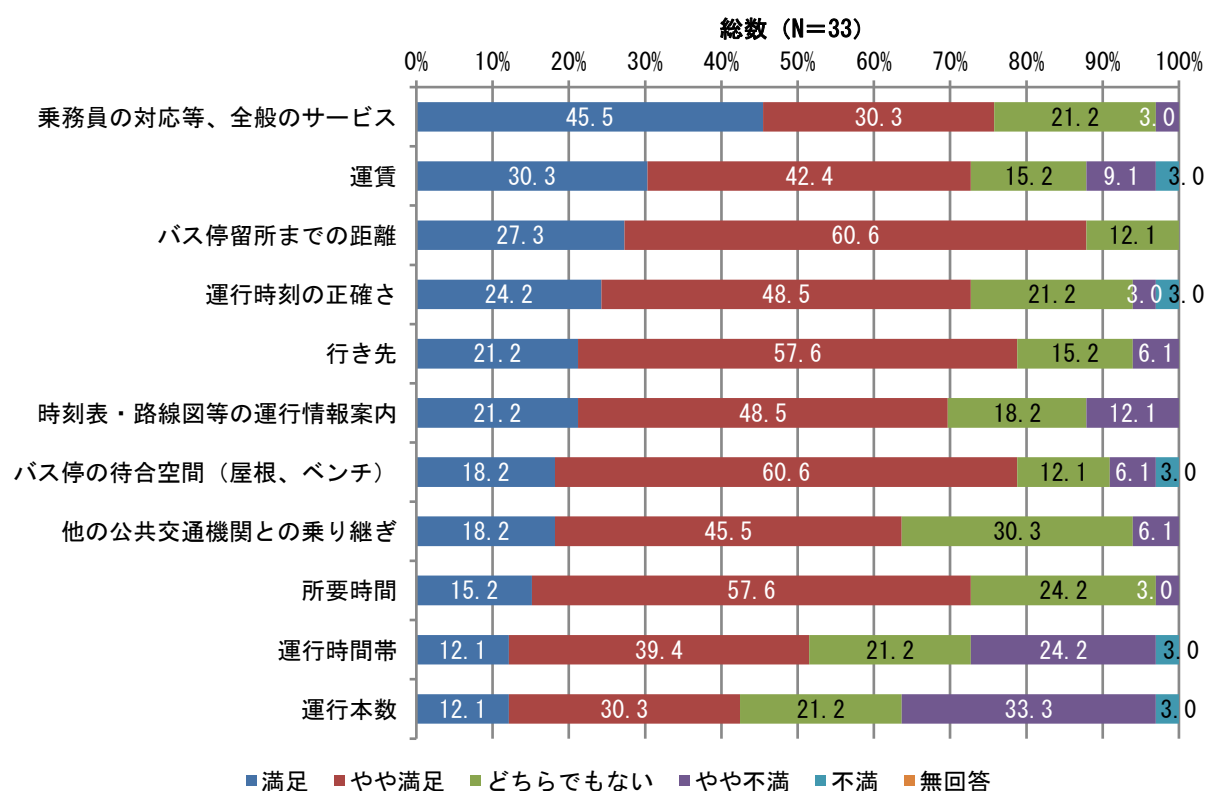
■バス停までの端末交通手段



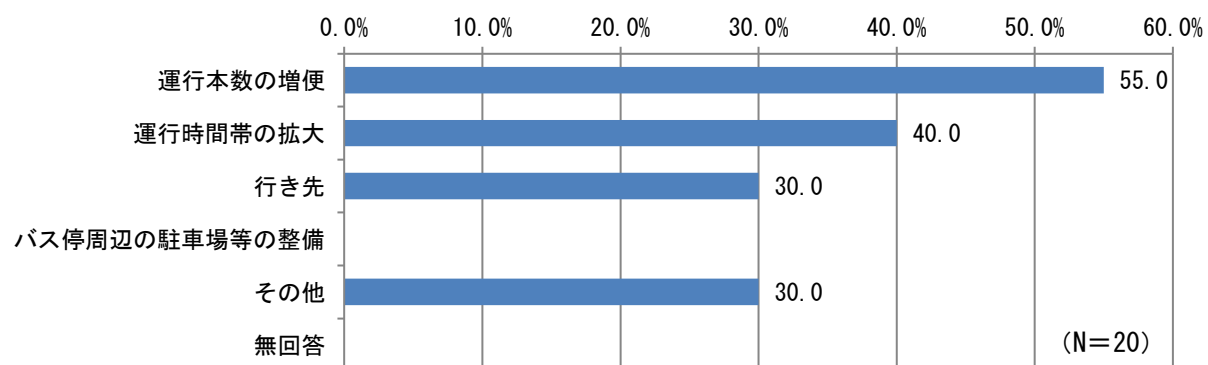
	ぷらっとバス	南部 ぷらっとバス	乗合バス なんぶ	乗合バス とうごう	乗合タクシー ほそしま	タクシー
総数	3.0%	0.0%	0.0%	12.1%	0.0%	3.0%
日向市駅	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
財光寺駅	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
南日向駅	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
美々津駅	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%

	鉄道（JR）	自分で車 を運転	家族等の 車で送迎	バイク・ 原付	自転車	徒歩	その他
総数	3.0%	0.0%	12.1%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
日向市駅	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	62.5%	0.0%
財光寺駅	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%
南日向駅	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	77.8%	0.0%
美々津駅	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	0.0%

■満足度



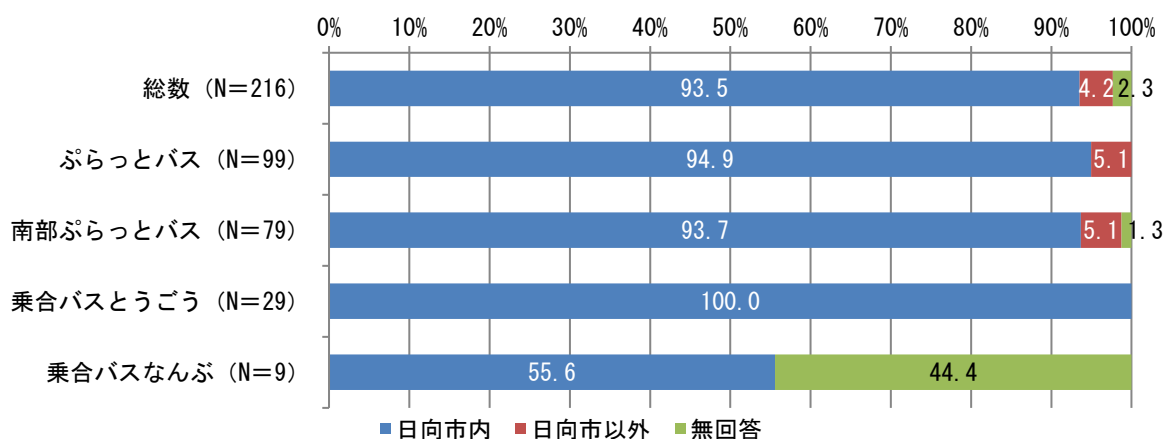
■要望



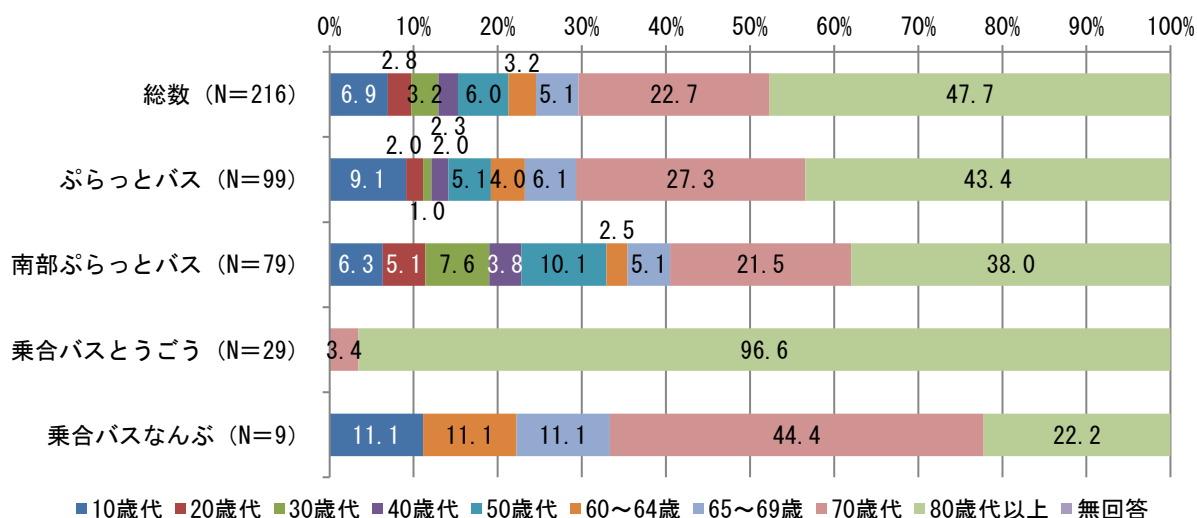
③市民バス利用者

- 利用者の特性として、70 歳代以上の市内居住者による利用が多く、特に「買い物」や「通院」を目的として利用されている特徴がある。ぷらっとバス及び南部ぷらっとバスは、若い層の「通勤」「通学」を目的として、利用されている。
- どの路線も「往復」で利用されており、ぷらっとバスと南部ぷらっとバスは、「週に 5 日以上」と「週に 1～2 日」の割合が多い。乗合バスとうごう・なんぶは、週 1 回もしくは週 2 回の運行のため、「週 1～2 日」もしくは「月 2～3 日」の割合が多くなっている。
- 市民バス利用者の満足度は、全体的に高い傾向にあり、特に「乗合バスとうごう・なんぶ」で高くなっている。ぷらっとバスと南部ぷらっとバスでは、「やや不満」や「不満」という声が若干上がっている。
- 改善要望ありと回答した 114 名のうち、「運行本数」が多くを占めており、「運行時間帯」や「行き先」を要望する声も上がっている。

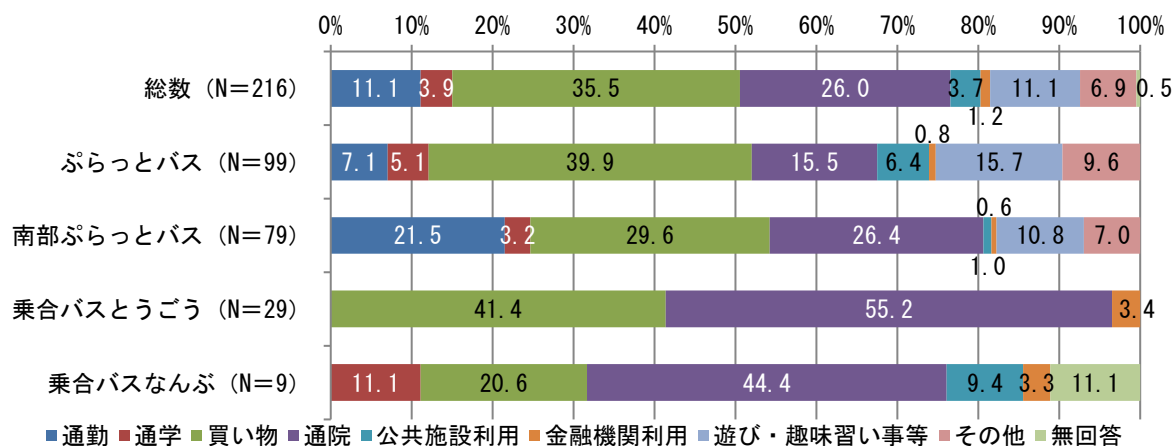
■居住地



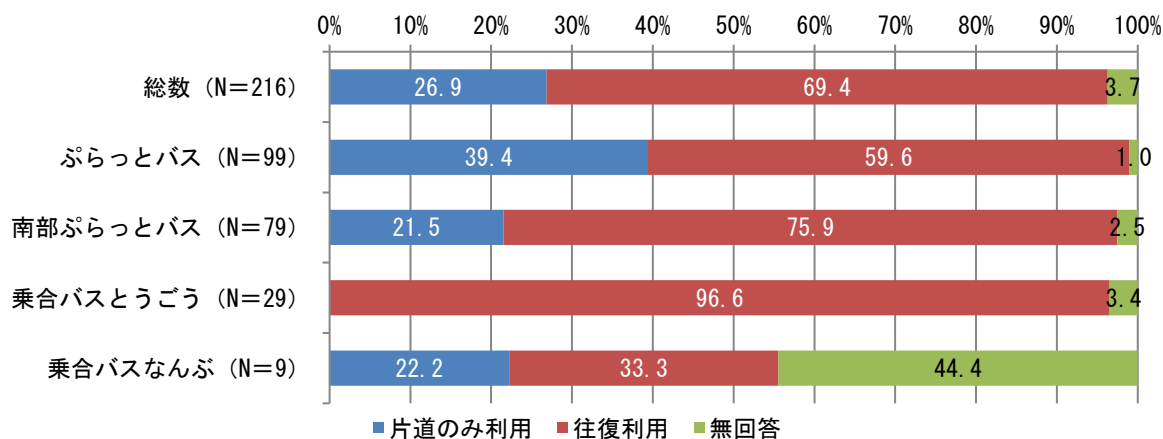
■年齢



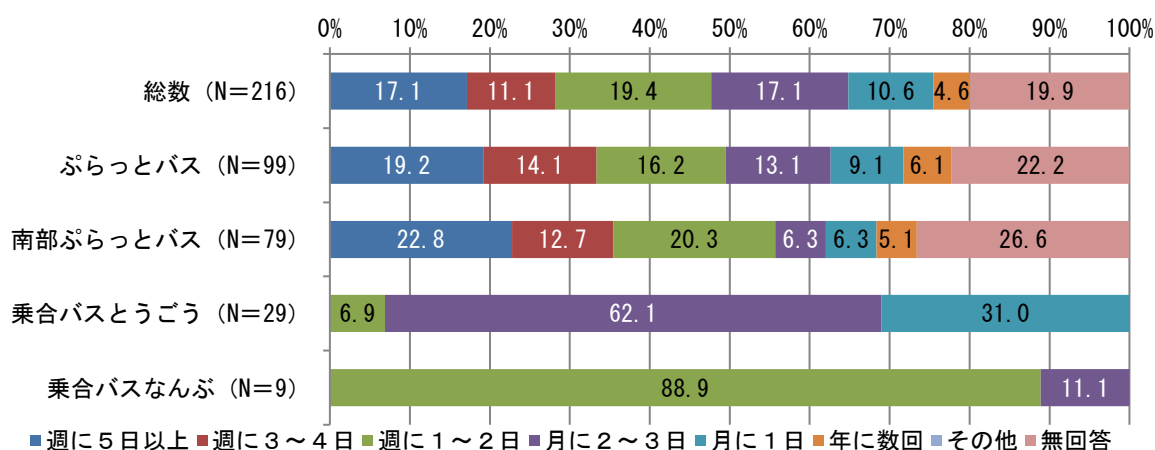
■利用目的



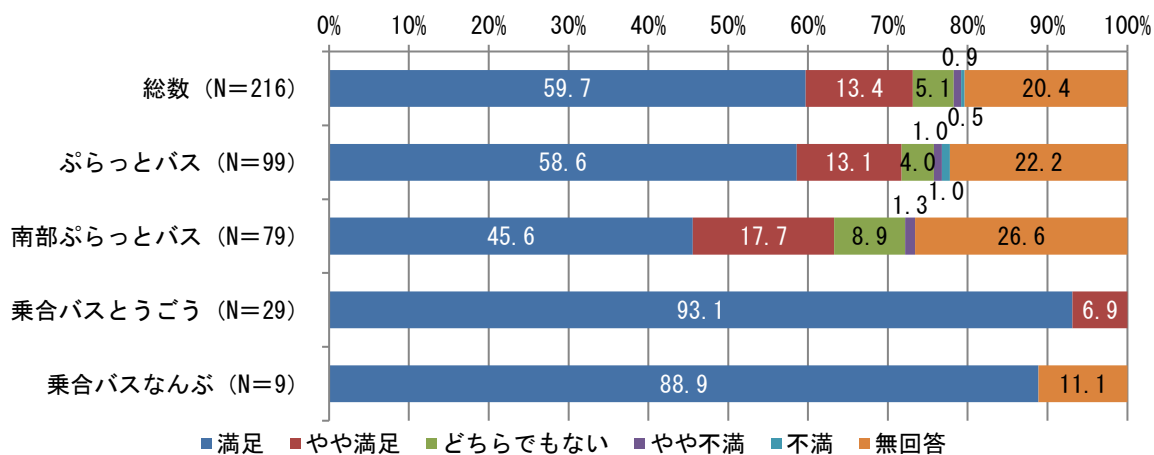
■利用法



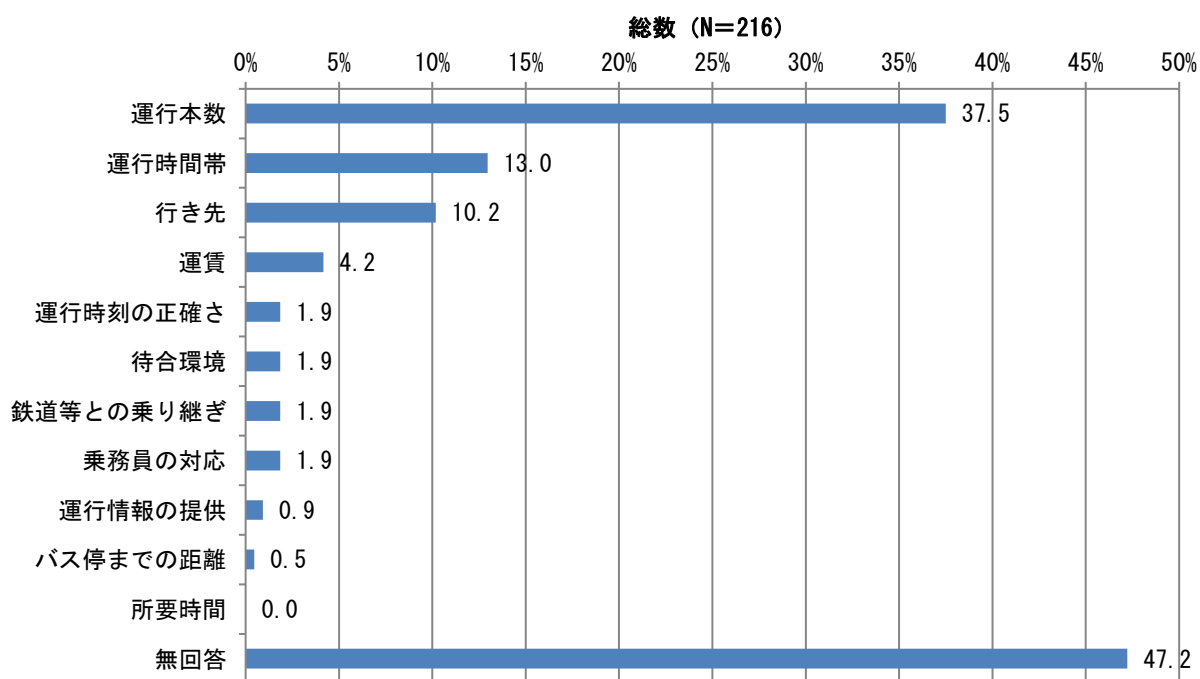
■利用頻度



■満足度



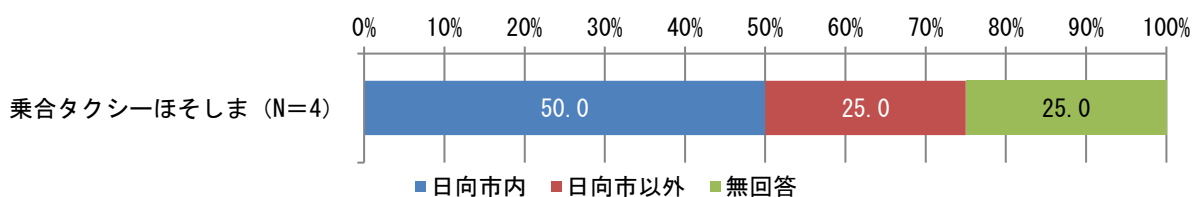
■要望



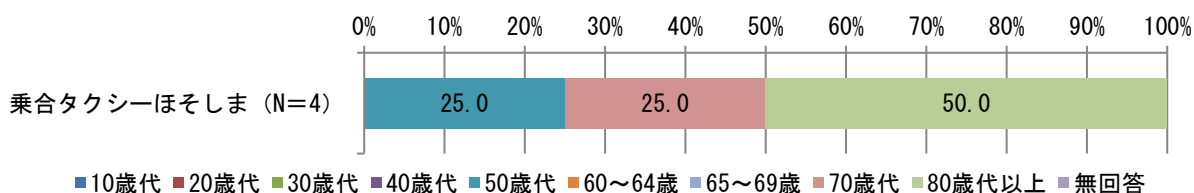
④乗合タクシーほそしま利用者

- 利用者の特性として、80歳以上の市内居住者による利用が多く、特に「買い物」や「通院」を目的として利用されている特徴がある。
- 利用頻度は、「週1～2日」の割合が多く、週1回程度の日常的な利用をされている方が多い結果となっている。
- 乗合タクシーほそしまの利用者の満足度は、「やや満足」と回答した方が3名、「やや不満」と回答した方が1名となっている。
- 要望としては、全回答者が「運行本数」を要望しており、「運行時間帯」や「行き先」を要望する声も上がっている。

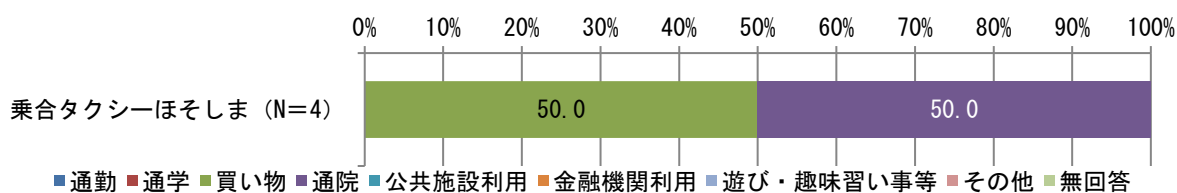
■居住地



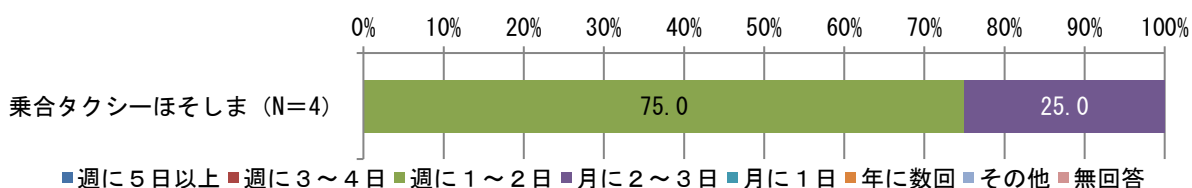
■年齢



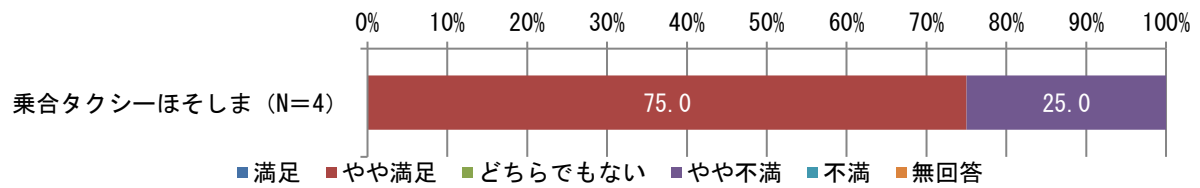
■利用目的



■利用頻度



■満足度



■要望

